

地域連携・社会貢献資料集

(令和5年度実績調査)

令和6年3月

別府大学・別府大学短期大学部

[目次]

I	地域貢献の方針と自治体等との交流協定	
	1. 地域貢献・産学連携の方針・・・・・・・・・・	1
	2. 自治体等との交流協定・・・・・・・・・・	3
II	別府大学における地域連携・社会貢献活動	
	1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・	5
	2. 自治体の委員等・・・・・・・・・・	10
	3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・	16
	4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・	19
	5. その他の地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・	22
III	別府大学短期大学部における地域連携・社会貢献活動	
	1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・	25
	2. 自治体の委員等・・・・・・・・・・	27
	3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・	28
	4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・	31
	5. その他の地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・	32

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

別府大学・別府大学短期大学部地域貢献の方針

大学企画運営会議（平成22年10月6日）

短大学科長会議（平成22年10月6日）

別府大学・別府大学短期大学部は、建学の精神「真理はわれらを自由にする」のもと、地域から信頼される人材育成に努めるとともに、本学が有する人的・物的、学術的資源を地域のニーズに応じて提供し、地域の学術・文化・生涯学習の発展に寄与し、積極的に地域貢献に取り組んでまいります。

1. 生涯学習への貢献

県民の多様なニーズに応え、公開講座や展覧会、シンポジウムなどの開催をはじめ、生涯学習の推進に貢献します。

2. 自治体や団体との連携

大分県や別府市などの自治体、地域の自治会、企業、NPO法人、各種団体などとの交流を深め、地域が抱える様々な課題に対応した地域研究や地域と連携したプロジェクトを推進し、大学の知的資源を活用した支援を行ないます。

3. 産学官の連携

地域の歴史や文化、文化財、教育、福祉、食と健康、産業の振興など学部・学科の特性を生かした産学官連携を進めます。

4. 教育現場との連携

地域の大学として幼稚園、小学校、中学校、高等学校等への教育支援に努め、高大連携の推進を図ります。

5. 地域への優秀な人材の供給

地域振興などに貢献できる優秀な人材の育成に努め、大学教育を通じて地域貢献に寄与します。

学校法人別府大学産学官連携ポリシー

平成22年6月23日

理事長 裁定

別府大学及び別府大学短期大学部（以下「本学」という。）は、地域との連携や社会貢献が本学の重要な使命と考え、本学の知の成果を積極的に社会へ還元することにより文化と産業の発展に貢献し、あわせて人材の育成に努める。この目的を実現するため、本ポリシーを策定し、さらに産学官連携活動に積極的に取り組む。

1. 本学の知の成果を積極的に社会に還元し、文化と産業の発展に貢献する。
2. 透明性の高い産学官連携活動を推進し、社会に対する説明責任を果たす。
3. 本学の知を積極的に社会に活かすことを通じて、本学の教育と研究の社会的な価値を一層高める。
4. 産学官連携活動を通じて、社会の発展や文化の発展に貢献できる人材を育成する。

1. 自治体等との交流協定

自治体名		協定日	締結主体	備考
1	宇佐市	平成6年7月1日	学校法人	宇佐教育研究センターを主とした交流協定
		平成27年3月23日	学校法人	上記協定を引き継いで包括的な交流協定を締結
2	別府市	平成16年3月30日	学校法人	別府市・別府商工会議所とのまちづくり協定
		令和2年10月26日	大学・短大	別府市・別府商工会議所との湯のまち協働推進協定
3	日田市	平成15年4月1日	大学	日田市教育委員会との協定
		平成18年1月30日	学校法人	教育委員会との協定を引き継いで新協定を締結
4	由布市	平成12年2月23日	学校法人	旧狭間町との協定
		平成18年2月17日	学校法人	旧狭間町との協定を引き継いで新協定を締結
5	大分県	平成22年1月14日	学校法人	棚田プロジェクトに関する県・県農業農村振興公社との三者協定
		平成26年1月16日	学校法人	包括的な交流協定を締結
6	国東市	平成22年1月26日	学校法人	包括的な交流協定
7	竹田市	平成22年5月16日	学校法人	包括的な交流協定
8	杵築市	平成22年7月20日	学校法人	包括的な交流協定
9	姫島村	平成22年7月26日	学校法人	包括的な交流協定
10	大分市	平成22年8月18日	学校法人	包括的な交流協定
11	豊後高田市	平成22年10月10日	学校法人	包括的な交流協定
12	日出町	平成22年10月14日	学校法人	包括的な交流協定
13	中津市	平成26年12月18日	学校法人	包括的な交流協定
14	臼杵市	平成26年12月25日	学校法人	包括的な交流協定
15	豊後大野市	平成27年2月16日	学校法人	包括的な交流協定
16	佐伯市	平成27年2月26日	学校法人	包括的な交流協定
17	玖珠町	平成27年7月14日	学校法人	包括的な交流協定
18	九重町	平成27年6月9日	学校法人	包括的な交流協定
19	津久見市	平成27年11月24日	学校法人	包括的な交流協定

2. 大学との交流協定

大学名	協定日	締結主体	備考
大分大学	平成18年12月20日	大学	単位互換協定
	平成22年1月	短大	単位互換協定
大分高等教育協議会	平成23年5月24日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
地域連携研究 コンソーシアム大分	平成19年9月20日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
とよのまなび コンソーシアムおおいた	平成23年2月23日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
特定非営利法人 大学コンソーシアムおおいた	平成16年7月9日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
大学等による「おおいた創 生」推進協議会	平成27年10月29日	大学・短大 ・自治体 ・企業等	地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）

3. 企業との交流協定

企業名	協定日	締結主体	備考
大分銀行	平成27年9月9日	大学・短大	連携に関する協定
大分みらい信用金庫	平成28年3月7日	大学・短大	連携に関する協定
大分県信用組合	平成28年4月13日	大学・短大	連携に関する協定
生活協同組合コープおおいた	令和3年6月25日	大学・短大	連携に関する協定

Ⅱ 別府大学における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
中津市豪雨被害の被災者支援ボランティア	令和5年7月10日大雨により中津市山国地区を流れる山国川が氾濫し、近隣地域に甚大な被害をもたらした。これを受け、県内の被災地復興の一助を担うべく、7月14日より被災者支援ボランティアの募集を開始し、7月17日に中津市山国地区へ被災者支援ボランティアを派遣した。学生(大学・短大)39名、教職員6名の計45名が、土砂の搬出等のボランティア活動を行った。	R5.7.17	有	39名	中津市社会福祉協議会 山国社会福祉センター		地域連携推進センター
学生防犯パトロール	スポーツ振興会、文化会の学生有志により、別府警察署(亀川交番)の協力を得て、大学の位置する自治会地域を中心にパトロールを行い、不審者の抑止に貢献している。令和5年度は7回(5月、7月、9月、10月、11月、12月、1月)実施した。令和5年度の参加延べ人数は学生及び教職員をあわせて63名であった。	R5.5~R6.1	有		別府警察署 近隣自治会		学生委員会
大学院主催講演会・シンポジウム「どうするAI—その可能性とこれからの社会」	AIについての言説が日々増加しており、我々はますますAIと深く関わることが求められている。テクノロジーの進歩は社会に大きな変化をもたらしてきた。AIの登場により、未知の影響が予想されている。また、大学においてもAIの利用に制限を設ける動きが増え、伝統的な学問研究の方法が変わる可能性がある。今回の講演会・シンポジウムでは、AIの理解を深め、具体例を通してその可能性と大学教育・研究への関与を検討した。	R5.10.28	有	10名		○田中 裕介 ○樋園 和仁 ○河野 豊	大学院文学研究科 食物栄養科学研究科 大学院研究出版委員会
『毎日新聞(大分版)』はがき随筆選者	『毎日新聞(大分版)』の読者投稿欄「はがき随筆」の選者を担当。毎月1回、月間賞を選考し、選評を紙面に掲載している。年1回の「はがき随筆大分県大賞」、同じく年1回の「はがき随筆大分県文学賞」の各表彰式では講話も担当した。	R5.4.1~ R6.3.31	無		その他	高木 伸幸	国際言語・文化学科
九州芸術祭文学賞大分地区選考委員	公益財団法人・九州文化協会が主催する「九州芸術祭文学賞」の大分地区選考委員を担当。九州芸術祭は令和4年度で53周年を迎える伝統ある文学賞。九州各県の優秀作から最優秀作が選出され、文芸春秋社の文芸誌『文学界』で発表される。高木は毎年10月開催の選考会に選考委員の1人として出席し、県優秀作を決定。「選評」を『大分合同新聞』(令和6年2月10日)に発表した。	R5.4.1~ R6.3.31	無		その他	高木 伸幸	国際言語・文化学科
第7回全九州総文祭大分大会文芸部門散文分科会講師	九州高等学校文化連盟文芸専門部主催「第7回全九州総文祭大分大会文芸部門散文分科会」の講師として、九州・沖縄各県から選抜された散文16作品を審査し、最優秀賞、優秀賞、優良賞の表彰作品をそれぞれ選出した。12月9日(土)の大会当日には、九州各県の代表として散文部門に参加した高校生へ向けて、小説や随筆の書き方をテーマに講話した。	R5.9.1~ R5.12.9	無		その他	高木 伸幸	国際言語・文化学科
野津原方言調査会と学生との交流プログラム	前年度から引き続き『野津原方言集』を通じて、過疎地の文化継承と学生たちの地域文化を学ぶ機会として、野津原方言調査会との2回の交流会を行った。前期の交流会では質疑応答と朗読(原文・共通語訳)してYouTube動画を仕上げる作業(第1回交流会:令和5年7月28日Zoom)、後期は、データベースを利用したオノマトペ・感動詞・民謡の研究と、YouTube動画の試写会、交流ゲーム(第2回:令和5年12月9日対面:野津原市民センター多目的ホール)を行った。	R5.7.28, R5.12.9	有	24名	大分市	松田 美香	国際言語・文化学科
大分県高等学校総合体育大会柔道競技審判長	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、大分県の高校生たちが、九州、全国大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R5.6.3~ R5.6.4	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
第2回大分県柔道体重別選手権大会兼国民体育大会選手選考会 審判長	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、国民体育大会の大分県代表選手選考かけた成年の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R5.7.9	有	9名	大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
第95回令和5年度 金鷲旗高校柔道大会 審判員	福岡市総合体育館(照葉積水ハウスアリーナ)において、全国の高校生達が、団体日本一をかけて優勝を争う大会で、審判員として大会運営に協力した。	R5.7.21~ R5.7.24	無		その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県中学校総合体育大会柔道競技審判員	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、大分県の中学生たちが、九州、全国大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R5.7.25	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
国民体育大会九州ブロック大会大分県柔道女子監督	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、九州7県が、本国体出場を目指し対戦する九州ブロック大会に、大分県女子監督として参加。	R5.8.19	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
県民スポーツ大会別府市柔道女子監督	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、大分県の郡市対抗で各競技の勝敗で順位を争う大会に、別府市女子監督として参加し、柔道競技で優勝を果たした。	R5.9.10	有	7名	別府市	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県中学校新人柔道大会 審判長	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、大分県の中学生たちが、1、2年生の新しいチームで対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R5.10.14~ R5.10.15	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県高等学校新人柔道大会 審判長	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、大分県の高校生たちが、1、2年生の新しいチームで九州大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R5.11.1	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
全国高等学校柔道選手権大会大分県大会 審判長	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、大分県の高校生たちが、全国大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R6.1.27~ R6.1.28	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県柔道選手権大会 審判長	大分市のレゾナック武道スポーツセンターにおいて、九州柔道選手権への代表者を選出する県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R6.2.11	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
第42回大分国際いすマラソン	令和5年11月19日に行われた大分国際いすマラソンのレース中継と閉会式で英語通訳ボランティアを務めた。	R5.11.19	無		大分県	オカナ トマース	公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会、大分県障がい者スポーツ協会
中津市アーカイブズ講座	中津市教育委員会と別府大学文書館専門職養成課程の共催。課程授業「アーカイブズ実習Ⅰ」の一環として実施。中津市民も参加し、学生との混交班をつくり、文書の整理、文書撮影、複写文書解体などのセミナーと実習を行う。講師には慶應義塾大学福澤研究センター教員、久留米大学教員なども参加。場所は中津市学校。合同形式で行った。本学学生12名、大学院生2名が参加した。	R5.8.29～ R5.9.2	有	14名	中津市	○針谷 武志 木村 聡	文書館専門職 (アーキビスト) 養成課程
記録史料セミナー	大分県歴史資料保存活用連絡協議会と共催。同協議会の理事は、大分県公文書館、大分県先哲史料館、別府大学アーカイブズセンターを固定理事とし、県内基礎自治体(市町村)18の内から交替で6自治体が理事を出している。会長は大分県公文書館長。行政文書部門と文化財部門からなり、それぞれ講師をたてて講演会と意見交換会を行った。県内基礎自治体の研修会、別府大学の文書館専門職養成課程の教育の位置づけとしている。令和5年度は、九州大学大学院教授三輪宗弘氏が熊本県行政文書の評価選別について、昭和女子大学専任講師三野行徳氏が、図書館地域資料と地域文編さんについて、講演した。大分県立図書館視聴覚ホールで実施。県民や県内自治体担当者(教育委員会、総務部署の職員等)が聴講した。課程授業「アーカイブズ実習Ⅱ」履修学生9名と大学院生2名も聴講し、レポートを作成した。	R5.11.16	有	11名	その他	○針谷 武志 木村 聡	文書館専門職 (アーキビスト) 養成課程
九州文化財保存推進連絡会議	別府大学研究ブランディング事業で組織した、九州各県の自治体の文化財行政専門職員で構成される九州文化財保存推進連絡会議の第8回目を、2023年7月1日(土)の13:00～実施した。その中で、2022年度までの別府大学研究ブランディング事業の活動報告等を行った。	R5.7.1	無		その他	飯沼 賢司 下村 智 田中 裕介 渡辺 智恵美 篠崎 悠美子 西村 靖史 白峰 旬 上野 淳也 玉川 剛司 福西 大輔	別府大学研究 ブランディング
九州文化財保存学研究会	九州文化財保存推進連絡会議後(2023年7月1日)に、研究者や一般の参加者向けに組織した研究会(第8回九州文化財保存学研究会)を開催した。テーマは、「博物館における生物被害とIPMの実践」で、基調講演として木川りか氏(九州国立博物館)に「博物館における生物被害とIPMについて」、事例発表として菅野剛宏氏(大分県立歴史博物館)「大分県立歴史博物館におけるIPM」、坂本直也氏(熊本博物館)に「熊本博物館におけるIPMの取り組み事例」で発表をいただいた。また、次の日の7月2日に、ワークショップとして、イカリ消毒樹大分営業所の協力により、「IPM実践講座」を実施した。	R5.7.1～ R5.7.2	有	40名	その他	飯沼 賢司 下村 智 田中 裕介 渡辺 智恵美 篠崎 悠美子 西村 靖史 白峰 旬 上野 淳也 玉川 剛司 福西 大輔	別府大学研究 ブランディング
九州文化財保存推進連絡会議	別府大学研究ブランディング事業の目的の一つとして、九州の文化財向上を目指したハンズオン型学内ワーキングを別府大学附属博物館本館で行った。内容は、考古学における3D機器を用いた調査成果やその活用方法について、本学の取り組みを紹介した。なお、このワーキングには、九州の考古学のある大学(九州大学、福岡大学、熊本大学、鹿児島大学、鹿児島国際大学、琉球大学など)及び本学の大学院生及び学生が参加した。また、実際の機会に触れてもらい、理解を深められるような取り組みを実施した。	R5.10.28	有	30名	その他	玉川 剛司	別府大学研究 ブランディング
学生による城原八幡大祭の手伝い	民俗学演習を受講している学生たちが中心となり、過疎化によって祭りを実施するのが難しくなっている竹田市にある城原八幡社祭礼の実施補助を行った。竹田市との地域連携事業の一環である。	R5.10.8	有	18名	竹田市	福西 大輔	史学・文化財学科
田染荘荘園領主の交流会(国重要文化的景観「田染荘小崎の農村景観」保全事業)	恒例となっている豊後高田市田染小崎地区において、田植えに参加し、地元の人々と交流を行った。コロナ禍後初の交流会であり、学生たちは田植えに加えて、ジャンボタニシの除去ボランティア等にも従事した。今年度は史財の学生33名(専門演習・発展演習受講者ほか)に加え、地域連携推進センターで募集した14名、世界農業遺産体験演習受講者13名の計60名もの学生が参加し、田男・早乙女衣装に身を包んだ学生たちで会場は大いに盛り上がった。	R5.6.10(R5.10.15の収穫祭は雨天のため中止)	有	60名	豊後高田市	赤松 秀亮	史学・文化財学科
日本史実習フィールドワーク	豊後高田市教育委員会の協力を得て、同市都甲地区でフィールドワークを実施し、中世荘園の痕跡に触れる体験をするとともに日本史実習で取り組んできたGISを用いたデータ作成作業の精度確認を併せて実施した。実施にあたっては玉川先生担当の理蔵文化財実習と合同合宿とし、考古学と文献史学の学生が交流する貴重な機会となった。	R5.12.26～ R5.12.27	有	17名	豊後高田市	赤松 秀亮	史学・文化財学科
日本遺産「九州沖縄縄文キックオフシンポジウム」への参加	豊後高田市教育委員会からの招待を受け、主に日本史実習受講の学生を対象として、文化庁主催事業日本遺産の「九州沖縄縄文キックオフシンポジウム」に参加した。当日は、九州沖縄圏内各地の学芸員や文化財担当者の発表があり、文化財を活用した各遺産の取り組みへの認識を深めることができた。	R5.11.27	有	16名	豊後高田市	赤松 秀亮	史学・文化財学科
別府市内小中学校「こころの健康づくり研修会」	別府市健康づくり推進課の保健師と共に市内の希望する小中学校へ出向き、自殺予防教育を行った。	通年	無		別府市	小野 貴美子	人間関係学科
ゲートキーパー養成研修会	別府市健康づくり推進課の保健師と共に、別府市商工会議所女性会の方々に対して、自殺予防のためのゲートキーパー養成研修会を行った。	R6.2.8	無		別府市	小野 貴美子	人間関係学科

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
日本心理学会公開シンポジウム 高校生のための心理学講座	日本心理学会の主催する高校生のための心理学講座として、高校生を対象に福岡、大分が多大学連携をし、講義を行った。	R5.11.25	有	20名	その他	矢島 潤平 川崎 隆	人間関係学科
杵築市立山香病院の がんサロンの参加	R5年9月27日に杵築市立山香病院が主催するがんサロン（きつきオープンサロン）にゼミ生と参加し、がんのサバイバーや家族の方々、職員の方々と交流を行った。その後、がんサロンの担当職員との打ち合わせを経て、令和5年11月22日のがんサロンではゼミ生がレクレーションを企画・運営した。どのような身体状況の方でも楽しめるように工夫し、参加者が笑顔で有意義な時間を過ごすことができた。	R5.9.27～ R5.11.22	有	8名	杵築市	日和 恭世	人間関係学科
「教育の今日的課題とその対応 一生徒指導とICT教育」	教職課程の公開講座として開催した。教育現場における今日の課題に対する具体的な手立てや幅広い対応という実践知を提供することを目的として設定した。本企画では、教育現場における今日の課題として「生徒指導」と「ICTを活用した授業づくり」の2つを設定した。「生徒指導」は今でも教育現場におけるもっとも対応が難しい問題の1つであり、これに悩む教師は多い。「ICT教育」は今後より普及していくことが明らかであるにもかかわらず、実際の授業例などを見聞きする機会は少ない。それにより、実際に授業づくりを行うのが困難である、という悩みを持つ教員は多い。したがって、これらの今日の課題に関して見識の深い講師をお呼びし、ご講演いただいた。	R5.12.9	無		大分市	○櫻田 裕美子 佐々木 龍平	教職課程
リネンアップサイクル↑	別府市が中心となって設立された法人B-bizLINKの依頼により、別府市内のホテルや旅館などの宿泊施設334軒が使用した、シーツを含む使用済みリネンの利活用を学生が考えた。デザインの授業の中で取組み、B-bizLINKの担当者2名の前で学生が14件の利活用の提案発表を行った。	R5.12.1～ R5.12.22	有	15名	その他	根之本 英二	一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォーム B-bizLINK
玖珠町大麦プロジェクト	学長裁量経費事業（「食物栄養学科の学生における実践力を高める教育、地域貢献及び学生募集に寄与する総合事業の実施」）において、玖珠美山高校と連携し、美山マルシェで玖珠町産大麦を使用した焼き菓子の販売や試作品の配布を行い、玖珠町産大麦の普及活動を行った（2023年11月11日実施）。また、玖珠町の農事組合法人と連携して玖珠町産大麦粉を使用した商品開発を行った。	通年	有	10名	玖珠町	○梅木 美樹 高松 伸枝 仙波 和代 陶山 明子	食物栄養科学部
親子料理教室	地域住民を対象とし、「大分県産の米粉&大麦粉を使ってパンケーキを作ろう！」をテーマに大分県玖珠町で栽培された食材を使った親子料理教室を行った。学生によるデモンストレーションを行った後、親子でパンケーキの調理を行い、試食を行った。	R5.7.22	有	11名	別府市	梅木 美樹	食物栄養学科
独立行政法人国立病院機構 別府医療センター 受託研究・治験審査委員会 外部委員	別府医療センター受託研究・治験審査委員会外部委員として審議に出席した。	R5.8.1～	無		別府市	梅木 美樹	食物栄養学科
大分県産酒 サイコウ！部	大分県および大分県酒造組合と連携して、アミュプラザおおいの大分駅前広場において、大分県産酒の振興と愛着促進を目的としたポップアップイベント、県産酒CHILL BAR at 10（アットテン）」に参加した。食物栄養学科はおつまみチームとして、大分県産の食材を使用したおつまみを考案し、期間中、店舗で提供された。	R5.9.15～ R5.9.30	有	2名	大分県	梅木 美樹	食物栄養学科
大分県産業科学技術センター 商品化プロデュース支援事業 アドバイザー	大分県産業科学技術センター商品化プロデュース支援事業実施要領に基づき、アドバイザーとして大分県内の企業の商品開発に関する情報提供、助言、指導、提案を行った。	R5.11.21～ R6.3.22	無		大分県	梅木 美樹	食物栄養学科
別府大学公開授業 「九州学」	令和5年度別府大学公開授業（第8回「九州学」）で「九州と世界の食文化」のテーマで講演した。	R5.11.25	無		その他	梅木 美樹	食物栄養学科
地域公開講座	地域の住民を対象に、災害食をテーマに講話と調理実習を行った。調理実習は、水を節約できる内容で4品作成した。	R6.2.17	有	6名	別府市	津田 克彦	食物栄養学科
別府市新型コロナウイルス ワクチン集団接種	別府市による別府アリーナでの新型コロナウイルスワクチン集団接種を令和3年6月より開始するにあたり、別府市医師会と別府市健康推進課との接種会場の設定計画に参画し、同年6月より集団接種での問診及び体調不良者への対応にあたった。令和5年6月まで集団接種での問診及び体調不良者への対応にあたった。	R5.5～R5.6	無		別府市	樋園 和仁	食物栄養学科
大分県新型コロナウイルス 感染症療養対応待機	COVID-19による大分県医療機関への負担軽減と効率化を図るために、大分県が大分市内のホテル施設を利用して軽症患者の宿泊療養施設として開設しており、休日、夜間に患者対応に對しての待機を行った。	R5.4	無		大分県	樋園 和仁	食物栄養学科
地方自治体における 糖尿病性腎症重要化予防事業	豊後高田市で行われている地方自治体における糖尿病性腎症重要化予防事業の運動指導部門を担当した。新規教室とR4年度の参加者を対象としたフォローアップ教室の2つの教室で運動指導を行なった。	R3～R5.5	無		豊後高田市	吉村 良孝	食物栄養学科

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
地域住民を対象としたロコモティブシンドローム予防事業	別府市（別府大学）と豊後高田市（田染地区）で毎年行っている「ロコモティブシンドローム予防事業」である。20名を定員として田染地区では、9月～12月まで間に5回、大学にて後期に11回のロコモ・認知症予防栄養・運動教室を実施した。	R3～R5.4	有	7名	その他	吉村 良孝	食物栄養学科
実践型地域活動事業「規格外果実利用促進のための果実酢の機能性の検討」を実施	発酵食品学科3・4年15名とともに、びわ酢の製造法の改良と、びわ酢および比較対象としてりんご酢、ぶどう酢、たまねぎ酢、米酢を用いて、4項目の実験（味認識装置による味の数値化、官能試験、有機酸含量、機能性試験（抗酸化活性、アンジオテンシン変換酵素阻害活性））を行った。成果は、報告書の提出および「課題解決事業成果報告会」動画の公開（公開時期：令和6年2月15日（木）～4月30日（火））により発表した。	R5.3～R6.1	有	15名	中津市	陶山 明子	発酵食品学科
大分舞鶴高校、日田高校、佐伯鶴城高校の課題研究（宇宙科学探求）指導	大分舞鶴高校、日田高校、佐伯鶴城高校の課題研究（宇宙科学探求）の研究指導を行った。内容は、宇宙食の研究（宇宙で食べれるヨーグルトの開発、無重力状態で育てた植物の栄養評価、3Dプリンターでつくる食品）である。オンライン指導4回、別府大学での実験指導2回を実施し、参加生徒は11名であった。また、課題研究のための分析を依頼され実施した。	R5.4～R6.3	無		その他	陶山 明子	発酵食品学科
大分舞鶴高校理数科課題研究発表会審査員	大分舞鶴高校の理数科課題研究発表会で審査員を務めた。	R5.12.14	無		その他	陶山 明子	発酵食品学科
大分西高校 課題研究の実験指導	大分西高校の課題研究の実験指導を行った。内容は、生徒が作成した大麦甘酒について、味認識装置により味の数値化を行った。	R5.8.7	無		その他	陶山 明子	発酵食品学科
体験型子ども科学館O-Labo講師	体験型子ども科学館O-Laboの小学生を対象とした実験講座「プロテオームからDNAをとりだそう」の講師として、学生1名とともに実験指導を担当した。	R6.1.20	有	1名	大分市	陶山 明子	発酵食品学科
大分県女性活躍推進事業「OITA GIRLS A PROJECT」最終発表会 審査員	大分県では、将来、幅広い分野で活躍できる女子学生の発掘・育成を目指し、女性起業家マインド、キャリア、STEAM的思考等にふれるプログラム（女性の活躍推進事業）を実施している。15名の女子高校生が活動を通して発見した社会課題についての最終発表会の審査員を務めた。	R6.2.24	無		大分県	陶山 明子	発酵食品学科
大分舞鶴高校SSH運営指導委員	大分舞鶴高校SSH運営指導委員を務めた。	R5.4～R6.3	無		その他	陶山 明子	発酵食品学科
私立学校理工系人材育成支援事業O-Likeサマーバスツアー	私立学校理工系人材育成支援事業O-Likeサマーバスツアーにおいて模擬実験および学科案内を担当した。	R5.8.21	無		その他	陶山 明子	発酵食品学科
チーズ講習会	発酵食品であるチーズの魅力を知っていただくため、地域住民を対象としたチーズ講習会を実施した。講師として、チーズプロフェッショナルの渡辺真理子氏を講師に迎え、チーズにまつわるエピソードを聞きながら、バラエティ豊かなチーズを試食した。参加者は学生を含む35名であった。	R5.9.2	有	7名	その他	陶山 明子	発酵食品学科
体験型子ども科学館O-Labo講師	少年少女科学体験スペース O-Laboの活動に協力している。「持てる水をつくってみよう」という講座を担当し、60名程度の小学生が参加し、倍率が10倍に上るほど人気であった。	R5.7.9	無		大分県	藤原 秀彦	発酵食品学科
科学クラブ研究発表大会 審査員	大分県下の高校理科系クラブに属する生徒の研究発表会において、ポスター発表に関する審査・講評を行った。	R5.10.29	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
日田高校探究I課題研究中間報告会 審査員	日田高校探究I課題研究中間報告会において、審査員として会に参加し、審査を行った。	R5.11.9	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
食育ワークショップ 講師	さいき城山桜ホールキッチンコートで夏休み子ども向け食育ワークショップ「発酵の不思議！自分だけのみそ作りに挑戦」を実施した。	R5.8.1	無		佐伯市	藤原 秀彦	発酵食品学科
大分県立豊府中学校「大分花園中学校」講師	大分県立豊府中学校「大分花園中学校」での味噌作り体験と報告会を実施した。	R5.10.28, R6.1.27	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
きつき城下町観月祭準備ボランティア	国際言語・文化学科、国際経営学科の学生7名がきつき城下町観月祭の準備にボランティアとして参加した。杵築市の商工観光課の職員の方や、地域の方々と一緒に、通りや坂沿いに灯籠を設置した。	R5.10.28	有	7名	杵築市	三重野 佳子	杵築市商工観光課
どぶろく祭りへの参加	杵築市大田の白鬚田原神社では、710（和銅3）年の神社創建以来、約1300年に渡りどぶろくの製造が行われており、毎年秋の大祭（10月17日、18日）ではその年の新米を使用したどぶろくを作り、参拝客に振る舞っている。9月24日～25日にどぶろく作り、10月の例祭では手伝いや神輿の担ぎ手として協力した。	R5.9～R5.10	有	8名	杵築市	塩屋 幸樹	発酵食品学科

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
別府大学夢米棚田プロジェクト	世界農業遺産登録地域である国東半島宇佐地域と連携し、大分農業文化公園にて棚田での農業体験を通じた世界農業遺産の魅力の内外への発信を行った。	通年	有	62名 (履修者数合計)	大分県	○大坪 史人 大坪 素秋 赤松 秀亮 津田 克彦 河合 研一	別府大学夢米棚田チーム
宇佐クロダマル物語	宇佐市北馬城まちづくり協議会が主催している黒大豆「くろだまる」の生産振興イベントに参加し、クロダマルのPRやブランド化に寄与した。 また、クロダマルを用いた新製品の開発会議に注力した。	R5.4～ R5.12	有	7名	宇佐市	○大坪 史人 大坪 素秋 赤松 秀亮 津田 克彦 河合 研一	別府大学夢米棚田チーム
南尚物語	宇佐市金屋地区で地域の農家とトキハ、小松酒造場が主催する田植えから清酒を製造するまでの都市農村交流が開始され、これまでの夢米棚田プロジェクトの経緯からオブザーバー的に参加し交流を行った。	R5.6～ R6.1	有	16名	宇佐市	○大坪 史人 大坪 素秋 赤松 秀亮 津田 克彦 河合 研一	別府大学夢米棚田チーム
このえ～もの市×隠れ家マルシェ	九重町より地域連携推進センターに「このえ～もの市×隠れ家マルシェ」への出店依頼があり、事前に里の駅にて市場調査を行い、九重町特産の新たなブルーベリーのスイーツを考えることになった。ブルーベリーと発酵食品学科の温泉水甘酒を利用した砂糖不使用のマフィンを製造した。	R5.4～ R5.5	有	9名	九重町	大坪 史人	ウインクルム (別府大学学生広報チーム)
浜協活性化PJ	2023年度の『地域社会フィールドワーク演習』において別府市の旧浜脇中学校の廃校利用について考えることを授業の中で1年間通じて行った。地元のみち歩きや、休耕地を利用したサツマイモの生産、薬師祭りの手伝い、餅つき体験など幅広く高齢化が進む地域の活動の支援を行った。	R5.4～ R5.12	有	31名 (履修者数合計)	別府市	○大坪 史人 三重野 佳子 高松 伸枝	地域社会 フィールドワーク演習
エシカル消費PRプロジェクト	大分県 生活環境部県民生活 男女共同参画課 消費生活班主催のエシカル消費教育の勉強会に参加し、大分大学、APU、日本文理大との合同でエシカル消費について調査し、報告を行った。また、コープ大分との包括連携による援農ボランティアとしてサツマイモの収穫体験の支援も行った。	R5.5～ R5.12	有	10名	大分県	○大坪 史人 藤原 秀彦	エシカル消費PR プロジェクト
地域連携PBL 別府・松山連携PJ	別府市・松山市と連携して、双方の活性化のためのプロジェクトを地域連携PBL2として行った。デザイン思考とアート思考の2つの方向から別府・松山の観光客誘致に向けた提案を行った。	R5.9～ R6.2	有	12名	別府市	大坪 史人	地域連携PBL 別府・松山連携PJ
大分県事業 「地球温暖化防止活動」	大分県が「大分県地球温暖化防止活動学生推進員」を別府大学のほか、日本文理大学から集め、温暖化防止に向けてのセミナー、広報活動などを実施した。1年間にわたる活動には、別府大学から2人が参加した。	R5.4～ R6.3	有	2名	大分県	阿部 博光	国際経営学科
別府大学国際経営学部主催 大分経済同友会後援の フォーラム 「別府大学からの情報発信 活力ある大分経済の実現の ために必要なことは何か」 の実施	2023年12月21日(木)に別府大学国際経営学部主催、大分経済同友会後援のフォーラム「別府大学からの情報発信 活力ある大分経済の実現のために必要なことは何か」をメディアホールで実施した。登壇者は後藤康男氏(株式会社城島高原オペレーションズ 代表取締役会長)(所属は実施時のもの)、古城一氏(株式会社古城 代表取締役)ならびに本学の高木正史教授(国際経営学部長)の3名であり、国際経営学部の学生(3年生)ならびに一般のお客様と大分経済に関するディスカッションを行った。	R5.12.21	有	約160名	その他	高木 正史	国際経営学科
中津青年会議所(JCI) 国際交流特別顧問	中津青年会議所と大韓民国晋州市にある晋州青年会議所との経済・文化・スポーツ・青少年育成・観光等の姉妹交流を定期的に行っている。	H28.4～	無		中津市	南 喜玄	国際経営学科
ぶどう農園との交流 (袋掛け作業)	ぶどう農園では、気象条件が整った日に一斉に作業が集中をする。過疎地域において担い手不足は深刻な状況であり、その状況を少しでも解消するため、学生による袋掛け作業体験を実施した。また農園経営者との交流により、過疎地域における農園の経営について体験を通じて考えるきっかけとなった。	R5.7.16	有	10名	その他	小野 貴史	国際経営学科
前田温泉清掃活動	別府大学の近くにある共同温泉「前田温泉」において、清掃活動を実施している学生とヴェスバ大分の選手が社会貢献活動の一環として参加。営業終了後に、男女それぞれの浴場において、清掃活動を実施した。	R5.10.23	有	2名	その他	小野 貴史	国際経営学科
「地域創生プロジェクト4」 ヴェルスバ大分との取り組み	国際経営学部「地域創生プロジェクト4」の講義において、地域創生のために地元企業と協働し、「観光を通して地域に光をあてる」をテーマに地域の現状理解と地域創生へつながる取り組みを実施。具体的には、ヴェルスバ大分の「集客活動強化案の提案」や「企業とのコラボイベント企画の提案」を実施した。学生ならではの視点・着眼点をもったグループワークを経て、役員、広報担当者に向けてプレゼンを実施した。	R5.9.27～ R5.11.8	有	60名	その他	小野 貴史	国際経営学科
「地域創生プロジェクト4」 「専門演習2」 ソラシディアとの取り組み	国際経営学部「地域創生プロジェクト4」の講義において、地域創生のために地元企業と協働し、「観光を通して地域に光をあてる」をテーマに地域の現状理解と地域創生へつながる取り組みを実施。具体的には、株式会社ソラシディアの協力のもと包括連携を締結している県内5自治体(国東、杵築、白杵、津久見、佐伯)の観光・グルメスポットや特産品について学生目線による提案を実施した。学生ならではの視点・着眼点をもったグループワークを経て、営業担当者に向けてプレゼンを実施した。「専門演習2」においては、グループごとにフィールドワークを実施。その活動がソラシディア機内誌「ソラタネ3月号」に掲載された。学生が撮影した写真に関しては、各市の観光部署担当者が選抜し、記事に関してはソラシディアや編集社の協力のもと校正をおこなった。	R5.11.12～ R6.1.17	有	80名	その他	小野 貴史	国際経営学科

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
松田 美香	別府市男女共同参画審議委員	別府市	R3.3.25 ～ 現在
上野 淳也	大分県立歴史博物館協議会委員・副委員長	大分県・大分県立歴史博物館	H31.8 ～ R6.3
上野 淳也	佐伯市文化財保存活用地域計画協議会委員	佐伯市・佐伯市教育委員会	R4.12 ～ R6.3
上野 淳也	史跡咸宜園跡保存活用計画策定委員会委員	日田市・日田市教育委員会	R5.3 ～ R6.3
田中 裕介	豊後大野市文化財保護審議委員	豊後大野市教育委員会	H25.7 ～ 現在
田中 裕介	佐伯市文化財保護審議委員	佐伯市教育委員会	H26.5 ～ 現在
田中 裕介	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H28.3 ～ 現在
田中 裕介	宇佐市市内遺跡発掘調査調査指導委員	宇佐市教育委員会	H28.6 ～ 現在
田中 裕介	大分県近世重要遺跡詳細分布調査委員	大分県立埋蔵文化財センター	H29.11 ～ 現在
田中 裕介	杵築市文化財調査委員	杵築市教育委員会	H30.5 ～ 現在
田中 裕介	大分市歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	H30.7 ～ 現在
田中 裕介	小迫辻原遺跡報告書作成委員会委員	日田市教育委員会	H30.8 ～ 現在
田中 裕介	小熊山古墳・御塔山古墳保存調査指導委員	杵築市教育委員会	R2.2 ～ 現在
田中 裕介	諫早市キリシタン遺跡調査委員会委員	長崎県諫早市教育委員会	R2.3 ～ 現在
田中 裕介	国史跡下藤キリシタン墓地保存活用計画策定委員会委員	臼杵市教育委員会	R2.10 ～ 現在
田中 裕介	宇佐市文化財保存活用地域計画協議会委員	宇佐市教育委員会	R3.1 ～ 現在
田中 裕介	延岡市史編集委員会専門部会（考古部会）委員	宮崎県延岡市教育委員会	R3.4 ～ 現在
田中 裕介	臼杵市文化財保存活用地域計画作成委員会委員	臼杵市教育委員会	R3.5 ～ 現在
田中 裕介	国東市市内遺跡六郷山寺院群発掘調査委員	国東市教育委員会	R4.6 ～ 現在
田中 裕介	川部高森古墳群発掘調査指導委員会	大分県立歴史博物館	R4.4 ～ 現在
田中 裕介	特別史跡臼杵摩崖仏保存活用計画策定委員会委員	臼杵市教育委員会	R4.6 ～ 現在
田中 裕介	史跡杵築城跡保存活用計画策定委員会委員	杵築市教育委員会	R4.8 ～ 現在

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
田中 裕介	上毛町文化財保存活用地域計画協議会委員	福岡県上毛町	R5.8 ~ 現在
田中 裕介	史跡福沢諭吉旧居保存活用計画策定委員会委員	中津市教育委員会	R5.10 ~ 現在
針谷 武志	天草市立天草アーカイブズ 運営審議委員	天草市	H22.10 ~ 現在
針谷 武志	大分県立公文書館 懇談会委員	大分県	H24.4 ~ 現在
福西 大輔	延岡市史編集委員会専門部会（民俗）委員	延岡市教育委員会	R3 ~ 現在
福西 大輔	大分市教育委員会大分市伝統芸能伝承師選考委員会委員	大分市教育委員会	R5 ~ R7
福西 大輔	市制100周年記念『別府市誌』の執筆者	別府市誌編纂委員会	R5.5 ~ R5.11
福西 大輔	文化庁調査員（文化財第一課）	文化庁	R5.4 ~ R6.3
小野 貴美子	大分県こころの緊急支援活動運営委員会委員	大分県	H20 ~ 現在
小野 貴美子	別府地域保健委員会 保健・医療・福祉対策小委員会委員	別府市	H27 ~ 現在
小野 貴美子	別府市自殺対策計画策定推進委員会委員	別府市	H28 ~ 現在
小野 貴美子	大分県自殺対策連絡協議会委員	大分県	H30 ~ 現在
小野 貴美子	佐伯市いじめ問題対策委員会副委員長	佐伯市	H31 ~ 現在
小野 貴美子	佐伯市立幼稚園及び小・中学校教育問題検討協議会委員	佐伯市	R3 ~ R5
小野 貴美子	別府市立別府西中学校学校運営教委議会会長	別府市	R3 ~ 現在
小野 貴美子	別府市不登校児童生徒支援連絡協議会委員長	別府市	R4 ~ R6
織原 保尚	人権啓発センター運営委員	別府市	H26.4 ~ R6.3
織原 保尚	人権問題啓発推進協議会委員	別府市	H27.4 ~ R6.3
織原 保尚	行政不服審査会委員	別府市	H28.7 ~ R6.3
織原 保尚	情報公開・個人情報保護審査会委員	日出町	H29.11 ~ R6.3
織原 保尚	大分地方裁判所簡易裁判所判事推薦委員	大分地方裁判所	R1.12 ~ R6.3
織原 保尚	倫理審査委員	独立行政法人国立病院機構 別府医療センター	R4.7 ~ R6.3

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
川崎 隆	日田市立学校いじめ問題調査委員会	大分県日田市	R2.10 ~ 現在
川崎 隆	公認心理師養成カリキュラム検討委員	一般社団法人 日本公認心理師養成機関連盟	R3.12 ~ 現在
川崎 隆	公益社団法人日本心理学会代議員	公益社団法人日本心理学	R5.3 ~ 現在
日和 恭世	別府市障害者自立支援協議会委員	別府市	H31 ~ 現在
日和 恭世	別府市地域包括支援センター運営協議会委員	別府市	R1 ~ 現在
日和 恭世	別府市成年後見センター運営委員	別府市	R2 ~ 現在
日和 恭世	別府市介護保険事業計画策定委員会委員	別府市	R5 ~ 現在
工藤 邦彦	西日本図書館学会：常任理事	西日本図書館学会 (久留米市)	H29.4.1 ~ 現在
工藤 邦彦	図書館・情報学機関誌『図書館学』編集委員	西日本図書館学会 (久留米市)	H29.4.1 ~ 現在
工藤 邦彦	国東市図書館長公募館長選考委員	国東市教育委員会 (国東市)	R5.6.22 ~ R5.7.31
工藤 邦彦	大分県教育委員会大分県立図書館サービス業務委託契約に係る 提案競技審査委員会審査委員	大分県教育庁 (大分市)	R6.1.31 ~ R6.3.31
佐藤 晋之	令和5年度英語版SNS運用業務委託に係る 企画提案競技審査委員	ツーリズム大分	R5.5 ~ 現在
佐藤 晋之	令和5年度中国版SNS運用業務委託に係る 企画提案競技審査委員	ツーリズム大分	R5.5 ~ 現在
佐藤 晋之	令和5年度留学生を活用した情報発信事業に係る 企画提案競技審査委員	ツーリズム大分	R5.5 ~ 現在
佐藤 晋之	国東市図書館長公募制館長選考委員	国東市教育委員会	R5.6 ~ R5.7
佐藤 晋之	別府市立図書館協議会委員	別府市教育委員会	R5.7 ~ R7.6
根之木 英二	大分県民芸術文化祭実行委員会（副会長）	大分県芸術文化振興会議	H29.4 ~ R7.3
根之木 英二	令和5年度大分市文化・芸術振興計画推進委員会 (委員長)	大分市	R4.7 ~ 現在
根之木 英二	令和5年度大分市文化・芸術活動推進補助金交付選考委員会 (委員長)	大分市	R2.9 ~ R7.3
篠崎 悠美子	大分県長期教育計画委員会委員	大分県教育庁	H29.7.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H22.4.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県歴史博物館資料調査収集委員	大分県立歴史博物館	H28.7.1 ~ 現在

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
篠崎 悠美子	九州国立博物館列品等修理請負候補者選定委員会委員	九州国立博物館	H28 ～ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員	九州国立博物館	H26.4.1 ～ 現在
篠崎 悠美子	大分県先哲資料館叢書編纂審議会委員	大分県教育委員会	R3 ～ 現在
篠崎 悠美子	大分県歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	R4 ～ R6.9月
篠崎 悠美子	九州国立博物館列品等修理仕様策定委員会委員	九州国立博物館	R5 ～ 現在
篠崎 悠美子	博物館登録審査に係る学識経験者	大分県教育委員会	R5 ～ 現在
篠崎 悠美子	登録美術品調査協力者会議 意見聴取協力者	文化庁	R5.11.12 ～ R5.11/31
梅木 美樹	大分サステナブル・ガストロノミー推進協議会委員	大分県中部振興局	R4.6.1 ～ 現在
木村 靖浩	大分県立大分西高等学校学校評議員	大分県立大分西高等学校	R4.4 ～ 現在
木村 靖浩	大学機関別認証評価評価委員	公益財団法人 日本高等教育評価機構	R4.4 ～ 現在
木村 靖浩	大分県うま塩もっと野菜部会員	大分県	R4.7 ～ 現在
木村 靖浩	(仮称) 第3期いきいき健康大分市民21及び 第4期大分市食育推進計画策定検討委員会委員	大分市	R5.11 ～ 現在
樋園 和仁	国立病院機構西別府病院 倫理審査委員会・研究利益相反委員会	国立病院機構西別府病院	H28.4 ～ 現在
吉村 良孝	健康づくり計画ぶんごたかだ21 (第3期) 策定委員	豊後高田市	R6.1.19
中村 弘幸	第三次生涯健康県おおいた21 策定委員	大分県	R5.6 ～ R5.10
中村 弘幸	つくみ食育会議メンバー	津久見市	R5 ～ 現在
中村 弘幸	健康づくり計画ぶんごたかだ21 (第3期) 策定委員	豊後高田市	R6.1.19
中村 弘幸	公益社団法人大分県栄養士会理事 (副会長)	大分県栄養士会	R4.6 ～ 現在
中村 弘幸	日本栄養改善学会九州・沖縄支部 幹事	日本栄養改善学会	R3 ～ 現在
陶山 明子	日本生物工学会 九州支部 評議員	日本生物工学会九州支部	H30 ～ 現在
陶山 明子	日本農芸化学会 西日本支部 参与	日本農芸化学会西日本支部	R3 ～ 現在
陶山 明子	トランスポーター研究会 九州部会 幹事	トランスポーター研究会 九州部会	R3 ～ 現在

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
藤原 秀彦	白杵食文化創造都市推進協議会 アドバイザー	白杵市	R3.4 ~ 現在
三重野 佳子	大分大学医学部附属病院 治験審査委員・介入臨床研究審査委員	大分大学医学部附属病院	R4.4 ~ 現在
阿部 博光	大分県新エネルギービジョン推進会議委員	大分県	R1 ~ R3
阿部 博光	大分県新エネルギービジョン推進会議会長	大分県	R4 ~ 現在
阿部 博光	大分県エコエネルギーチャレンジ支援事業補助金 審査会委員長	大分県	H27 ~ 現在
阿部 博光	別府市地域新エネルギービジョン委員会委員	別府市	H26 ~ 現在
阿部 博光	別府市温泉発電等対策審議会委員	別府市	H29 ~ 現在
阿部 博光	別府市営温泉指定管理審査委員長	別府市	H5 ~ H6
阿部 博光	別府市旧朝日出張所跡地利活用事業審査委員長	別府市	H5 ~ 現在
阿部 博光	別府市制100周年記念行事実行委員会 (広報・イベント部会長)	別府市	R4 ~ 現在
阿部 博光	杵築市指定管理者候補者選定委員会委員	杵築市	H30 ~ 現在
阿部 博光	杵築市行政改革審議会委員長	杵築市	H28 ~ R6
阿部 博光	公益財団法人・森林ネットおおいた理事	公益財団法人 森林ネットおおいた	H28 ~ 現在
阿部 博光	社会福祉法人・別府発達医療センター評議員	別府発達医療センター	R3 ~ 現在
是永 逸郎	大分県中小企業活性化条例推進委員・副委員長	大分県	R4.10 ~ 現在
是永 逸郎	大分県普及指導協力委員	大分県	R2.4 ~ 現在
高木 正史	ここのえ“夢”ブランド創造協議会委員	九重町	R2.4 ~ 現在
高木 正史	九重町総合計画審議会委員	九重町	R4.4 ~ 現在
高木 正史	別府市総合戦略策定支援業務プロポーザル審査委員	別府市	R5.12 ~ 契約 締結の日
高木 正史	別府市総合戦略推進委員会委員	別府市	R6.2 ~ 現在
田沼 宏章	杵築市行政改革推進委員会	杵築市	R4.4 ~ R6.3
田沼 宏章	杵築市第3次杵築市総合計画策定支援業務 プロポーザル方式候補者等選定委員会委員	杵築市	R5.5 ~ 現在

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
中山 昭則	別府市誌編纂委員	別府市	R4.7.29 ~ 現在
中山 昭則	別府市ツーリズムバレー構想推進協議会委員	別府市	R5 ~ 現在
中山 昭則	別府市住居表示審議会委員	別府市	R5 ~ 現在
中山 昭則	別府市協働のまちづくり推進委員会委員	別府市	R3.11.1 ~ 現在
中山 昭則	別府市市民活動支援補助金審査会委員	別府市	R4.5.1 ~ 現在
中山 昭則	豊後高田市天念寺耶馬及び 無動寺耶馬保存活用計画策定委員会院	豊後高田市	R4.10.14 ~ 現在
中山 昭則	嬉野市史執筆委員	佐賀県嬉野市	R3.7.31 ~ 現在
南 喜玄	国際交流特別顧問	中津青年会議所(JC1)	H28.4 ~ 現在
小野 貴史	津久見市文化財保存活用地域計画作成協議会	津久見市教育委員会 生涯学習課	R5.4.1 ~ R8.3.31
小野 貴史	大分市文化財保存活用地域計画策定協議会	大分市教育委員会 文化財課	R6.4.1 ~ R10.3.31
本松 美和子	おおいた地域連携プラットフォーム地域人材創出部会 地域包括ケアシステム人材育成ワーキンググループ委員	大分県	R5.8.9 ~ 現在

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
高木 伸幸	令和4年度はがき随筆大分県大賞表彰式	重層的表現について ～表のテーマと裏のテーマ～	毎日新聞大分支部	R5.4.8
高木 伸幸	令和5年度はがき随筆大分県文学賞表彰式	背景を押さえる ～正確に読み、正確に書くために～	毎日新聞大分支部	R5.11.4
高木 伸幸	第7回全九州総文祭大分大会文芸部門	第7回全九州総文祭 大分大会文芸部門散文分科会	九州高等学校文化連盟 文芸専門部	R5.12.9
松田 美香	2023年豊の国ジュニア文化財守り人 養成講座	大分方言を知る！	一般社団法人大分学研究会 (文化庁)	R5.7.15、 R5.8.27
阿部 淳	令和5年度 大分県柔道連盟審判講習会 講師	審判講習会	大分県柔道連盟	R5.4.16
針谷 武志	第45回福岡矯正管区教諭研修大分大会	「豊の国」の多様性とこれから	全国教諭師連盟・ 福岡矯正管区教諭師連盟	R5.11.9
針谷 武志	アーカイブズ・カレッジ講演会	地域資料の調査と保存	国文学研究資料館・ 大分県立先哲史料館	R5.11.12
針谷 武志	別府史談会 総会記念講演会	マリオ・マレガ史料と大分・別府	別府史談会	R5.4.23
玉川 剛司	令和5年度全国風土記の丘協議会研修会	「宇佐・国東の古墳文化」	全国風土記の丘協議会	R5.11.21
玉川 剛司	埋蔵文化財講演会② ふるさとの古墳文化 子供学芸員体験の発表 を受けての講評	「おおいた古墳調査の最新成果」	大分県立埋蔵文化財センター	R5.12.16
福西 大輔	令和5年度おおいた地域連携プラットフォーム リカレント教育	「地域のブランド創造」	大分大学	R6.2
福西 大輔	明豊高校との高大連携授業	「博物館の歴史と今後の展望について」	明豊高校	R5.8.4
福西 大輔	上野丘高校との高大連携授業	伝統ある祭りを通して過疎化を止める	上野丘高校	R5.10.25
赤松 秀亮	東海高等学校「サタデープログラム」内講座 シンポジウム「歴史学・教育・出版」	高・大のギャップと大学における導入教育 ー読書のススメ、史料読みの手ほどきー	愛知県私立東海高等学校	R5.6.24
赤松 秀亮	大垣市教育委員会主催「中世史講座」	①荘園の時代、中世と美濃国大井荘 ②現代大垣に残る大井荘の痕跡	岐阜県大垣市教育委員会	R5.7.29 R5.9.15
小野 貴美子	こころの健康づくり出前研修会	「ストレスと上手につき合う方法」	別府市健康推進課	R5.7～11
小野 貴美子	ゲートキーパー養成研修会	ゲートキーパーの役割と関わり方	別府市健康推進課	R6.2.8
川崎 隆	別府大学オープンキャンパス	大学でコミュニケーションを考える ー雑談の性質とその工夫ー	別府大学	R5.8.19
川崎 隆	一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟 第14回研修会	本校における公認心理師試験の 年度内実施への対応③	一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟	R5.10.29
川崎 隆	別府鶴見丘高校教育相談研修	ストレスと上手につきあう	別府鶴見丘高校	R5.12.19
川崎 隆	杵築高等学校保健安全委員会	近年の杵高生の特長に関する所感	杵築高校	R6.2.20
川崎 隆	別府大学FDSD	学生支援の在り方について	別府大学	R6.2.21
川崎 隆	大分地方裁判所研修	メンタルヘルスとセルフケア	大分地方裁判所	R6.2.22
日和 恭世	大分県 相談支援従事者初任者研修講師	相談支援の目的	大分県	R5.6.15
日和 恭世	大分県医療ソーシャルワーカー協会 研修講師	ソーシャルワークの価値と倫理	大分県MSW協会	R5.10.28

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
日和 恭世	別府市市民後見人養成講座 講師	対人援助の基礎	別府市	R5.9.2
日和 恭世	大分県社会福祉士会 基礎研修Ⅱ 講師	実践評価・実践研究系科Ⅰ	大分県社会福祉士会	R5.12.9～ R5.12.10
日和 恭世	大分県社会福祉士会 実習指導者講習会 講師	実習スーパービジョン論	大分県社会福祉士会	R6.1.28
佐々木 龍平	令和5年度個別最適な学び探究セミナー (第4回)	当事者や支援者の声から考える不登校～振 り返ってみよう あの頃の自分～	広島県教育委員会 個別最適な学び担当	R5.12.16
佐藤 晋之	2023年度公立短期大学図書館協議会 「職員研修会」講師	これからの大学図書館の在り方～ヒト・モ ノ・施設の観点から～	公立短期大学図書館協議 会	R5.8.25
梅木 美樹	2023年度第9回温泉学講座 in Kannawa	「地獄蒸しを探る」	別府温泉地球博物館	R5.12.3
梅木 美樹	大分サステナブル・ガストロノミー 大交流会	「地域の食材を活用した商品開発による地 域活性化の事例」	大分サステナブル・ガス トロノミー推進協議会	R6.2.13
津田 克彦	企業内研修	食事の謎に迫る ～貫禄より健康を～	(株)大谷商会	R5.7.28
津田 克彦	大分市健康推進員合同研修会	食事の謎に迫る ～知らなきヤソソする食事の話～	大分市	R5.9.28
津田 克彦	由布市地域健康講話(狭間地区)	食事の謎に迫る ～貫禄より健康を～	由布市	R5.11.22
津田 克彦	由布市地域健康講話(湯布院地区)	食事の謎に迫る ～貫禄より健康を～	由布市	R5.11.29
津田 克彦	大分市健康推進員研修会(植田地区)	食事の謎に迫る ～知らなきヤソソする食事の話～	大分市	R5.12.1
津田 克彦	大分市健康推進員研修会(戸次地区)	食事の謎に迫る ～知らなきヤソソする食事の話～	大分市	R5.12.13
津田 克彦	大分県北部保健所管内 食生活改善推進員合同研修会	嗚呼、何と素晴らしき会 食生活改善推進協議会	大分県	R6.2.27
津田 克彦	ヘルシーキッチン・ミニ講話	災害食と糖尿病予防について	さやま ケーブルテレビ	R6.3.11
中村 弘幸	豊後高田市食生活改善推進協議会研修会 講師	豊後高田市の食の現状と望ましい食事 ～健康に良い食生活を振り返ろう～	豊後高田市	R5.5.25
中村 弘幸	大分県東部保健所・西部保健所管内行政策 養士研修会 講師	県民健康づくり実態調査を 活用したデータ分析	大分県東部保健所	R5.6.1
中村 弘幸	姫島村いきいき健康教室 講師	姫島村の食傾向と望ましい食生活 ～健康に良い食生活を考えよう～	姫島村	R5.6.23
中村 弘幸	豊後高田市壮年期ヘルシー教室 講師	健康のための食事のポイント～生活習慣病 予防に効果的な食事について～	豊後高田市	R5.8.24
中村 弘幸	豊の国リレー講座 講師	大分県民の食生活の現状と課題 ～健康寿命延伸に向けた食生活について～	おおいた地域連携プラッ トフォーム	R5.9.16
中村 弘幸	別府大学公開講座 講師	災害時にも豊かな食事を	別府大学	R5.8.23
中村 弘幸	第32回食物栄養学科公開講座 講師	コロナ禍後の食生活について考えよう。 ～朝食の重要性を考えて、 シャッキとした生活を！～	別府大学	R5.9.30
中村 弘幸	大分県内18市町村対象行政策養士研修会 講師	地域課題抽出の必要性和意義	大分県	R5.8.21
坂本 幸司	放送大学 面接授業講師	はじめて学ぶ香りの科学	放送大学 大分学習センター	R5.11.25～ 11.26
陶山 明子	宇佐市内の中学生向け発酵の魅力体験教室	発酵の魅力体験教室 ～作って・食べて、発酵を学ぼう～	三和酒類株式会社	R5.9.24

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
陶山 明子	明豊高校・別府大学 高大連携	3年食物進学コース3名 (男子1名、女子2名) 別府大学にて「パン製造実習」を実施	明豊高校	R5.6.6
陶山 明子	明豊高校・別府大学 高大連携	3年生の食物進学コースおよび初等教育 コースの高大連携発表会での講評	明豊高校	R6.2.6
阿部 博光	仙台市立仙台高校西日本研修	大分県の地熱エネルギー活用について	仙台高校	R5.11
廣田 真里	中津地域看護ネットワーク推進事業	看護職人生を設計してみよう	中津地域看護ネット	R5.11.18
廣田 真里	大分県看護協会認定看護管理者教育課程 ファースト	看護サービスの質管理	大分県看護協会	R5.6.30
廣田 真里	大分県看護協会認定看護管理者教育課程 セカンド	組織管理論Ⅱ 組織分析	大分県看護協会	R5.7.30
廣田 真里	福岡県看護協会認定看護管理者教育課程 セカンド	ハラスメント予防策と対応 ストレスマネジメント	福岡県看護協会	R5.9.29
廣田 真里	大分県立看護科学大学 大学院	看護管理と医療組織体制	大分県立看護科学大学	R5.7.3
廣田 真里	大分県立看護科学大学 基礎看護学講義	看護学概論 第3回	大分県立看護科学大学	R5.5.30
廣田 真里	大分県立看護科学大学 基礎看護学講義	看護学概論 第7回	大分県立看護科学大学	R5.6.13
廣田 真里	大分県立看護科学大学 基礎看護学講義	看護学概論 第8回	大分県立看護科学大学	R5.6.20
本松 美和子	令和5年度福岡県特定分野 看護実習指導者講習会	実習指導の実際Ⅱ（演習）	福岡県看護協会	R5.8.18～ 8.22
本松 美和子	地域・在宅看護	地域・在宅看護における看護の展開	国立病院機構 別府医療センター附属 大分中央看護学校	R5.12.14～ R6.2.8

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等 の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
文化財研究所	玉川 剛司 ○渡辺 智恵美	受託研究	令和5年度七ヶ瀬遺跡出土青銅器調査 昨年度に引き続き、佐賀市に所在する弥生時代中期後半～後期を中心とした墓域遺跡である七ヶ瀬遺跡から出土した青銅製鏡4枚と円環銅釦14点(破片及び完形含む)のクリーニングとクリーニング後の3D計測を実施した。	佐賀市教育委員会	R5.8.16～ R6.3.8
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	令和5年度「日本遺産構成文化財磨き上げ」事業業務委託 令和3年度から実施している八代市所在の石橋3D計測調査であるが、今年度は小崎眼鏡橋、松山橋の2か所を対象に実施した。なお、調査には院生と学部生を同行させ、実習の場として活用した。	八代市日本遺産活用協議会	R5.10.1～ R6.3.25
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	令和5年度 中通古墳群三次元計測調査業務 令和2年度から実施している阿蘇市所在の中通古墳群の3D計測調査を今年度は、鞍掛塚A号墳を対象に実施した。調査には、院生と学部生を同行させ、実習の場として活用した。	阿蘇市教育委員会	R5.10.16 ～R6.2.29
文化財研究所	福西 大輔	受託研究	杵築市大田の民俗調査業務 杵築市大田地域を中心とした民俗調査を実施した。活動内容は、大分合同新聞にも取り上げられた。本受託調査では大学院生と学部生(史学・文化財学科)と一緒に聞き取り調査を中心に行い、成果は杵築市教育委員会に提供した。教育・研究の場として活用した。	杵築市教育委員会	通年
史学・文化財学科	赤松 秀亮	共同研究	国立歴史民俗博物館 館蔵資料型共同研究 「高度情報化による古代中世の寺院および荘園の総合的研究 ―額田寺伽藍並糸里図と栄山寺寺領文書を中心に―」	国立歴史民俗博物館、下村 周太郎 (研究代表者、早稲田大学文学学術院)	R3～R4
国際言語・文化学科	篠崎 悠美子	技術相談	大分市木佐上、県指定木造地藏菩薩立像(旧妙蔵寺)の修理に関する調査	大分市教育委員会文化財課・妙蔵寺保存会	R5.5.24
国際言語・文化学科	篠崎 悠美子	技術相談	大分市木佐上、県指定木造地藏菩薩立像(旧妙蔵寺)の修理に関する修理現場(福岡県)での指導	大分市教育委員会文化財課・妙蔵寺保存会	R5.11.15
国際言語・文化学科	篠崎 悠美子	技術相談	大分市木佐上、県指定木造偽造菩薩立像(旧妙蔵寺)の修理完成に伴う修理確認および設置指導	大分市教育委員会文化財課・妙蔵寺保存会	R6.3.21
食物栄養学科	○梅木 美樹 陶山 明子	技術相談	商品の成分分析について相談を受け、技術支援を行った。	別府市内の企業	R5.4～ R5.7
食物栄養学科	樋園 和仁	受託研究	第3期 国東市健康づくり計画の策定 小学生から成人までの健康予防に関する8ルアンケート実施に伴う質問項目策定のアドバイス及び結果についての解析を行い、その結果報告を行った。一部のデータについては、引き続き解析・研究を行うこととなった。	国東市医療保健課	R5.4～ R6.3

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・共 同研究 ・技術相談等 の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養学科	中村 弘幸	受託研究	佐伯市にて生産されている三倍体真牡蠣の味の特徴について、年間を通じた味覚分析を行っている。	佐伯市 シングルシード 養殖協議会	R5.9～ R6.6
食物栄養学科	中村 弘幸	受託研究	日出町民の健康に関する調査の結果を分析し、町民の現状について検討を行った。	日出町	R5
食物栄養学科	中村 弘幸	技術相談	①食品の活用方法や調査研究できそうな内容について技術相談を受けた。 ②商品開発および健康効果の検証に関する技術相談を受けた。	大分県内の企業	R5
発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	ウイスキー用酵母について相談を受けた。	久住蒸溜所	R6.1
発酵食品学科	陶山 明子	受託研究	大分県と委託研究契約を締結し、「大分らしい和牛肉生産流通戦略事業」を実施した。具体的には、おおいた和牛第1胃胃液の有機酸等の分析を行った。	大分県	R5.11～ R6.3
発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	ペプチドグリカンの分析と抗変異原性発現について相談を受けた。	北九州小倉 ・糠床糠炊き研究会	R6.1
発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	「新規開発したボールセンサーを日本酒の香り成分用分析計共同開発」というテーマで、ボールセンサーをもちいた日本酒の香り成分の検出条件・方法について検証した。	柳井電機工業 株式会社	R5.5～ R6.3
発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	佐賀関に自生する樁から採取した樁油の香り成分について、保存方法、香り成分の変化について解析を行った。	大分短期大学	R5.11～ R6.3
発酵食品学科	○塩屋 幸樹 中村 弘幸	受託研究	「令和5年度海底熟成酒の成分分析委託業務」というテーマで、海底で熟成したワインおよび焼酎と陸上保管したお酒の品質、味などの変化を評価した。	鶴見地域創生支援 協議会	R5.5～ R6.3
夢米棚田 プロジェクト	○大坪 史人 大坪 素秋 赤松 秀亮 津田 克彦 河合 研一	受託研究	令和5年度 大学連携魅力発信事業 大分県及び国東半島宇佐地域と連携し、研修会や大学の特色を生かした活動を行うことで世界農業遺産の魅力の内外への発信に貢献する事業	国東半島宇佐地域 世界農業遺産推進 協議会	R5.5～ R6.3

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等 の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
地域連携PBL 別府・松山連携PJ	大坪 史人	その他	大分県観光にかかる愛媛県でのアンケート調査事業 地域連携PBLの授業において、(公社)ツーリズムお おいたから愛媛県からの観光誘客を図るにあたり、観光や大 分県へのニーズを把握するためのアンケート調査を請け負 い実施した。	公益社団法人 ツーリズムおおい た	R5.11~ R6.2
発酵食品学科	大坪 史人	受託研究	令和5年度 実践型地域活動事業「海上交通の維持に向け た観光視点の魅力発信」 別府・松山の連携PJの一環で別府の観光客誘致に向けた取 り組みを鉄輪温泉にて展示会を行い一般向けにPRした。	おおい地域連携 プラットフォーム	R5.7~ R6.2
発酵食品学科	大坪 史人	受託研究	令和5年度 実践型地域活動事業「エシカル消費の普及に よる地産地消型消費モデルの構築」 エシカル消費のに関して、地産地消というテーマから県内 産の農産物の積極活用や購入を促すことで生産振興の一助 とし、若い世代にもエシカル消費の重要性を訴求できた。	おおい地域連携 プラットフォーム	R5.7~ R6.2
発酵食品学科	大坪 史人	技術相談	南酒造からのインターンシップの依頼 今後の経営規模拡大に向けて、発酵食品学科の学生のイン ターンシップの依頼があり、2月に1名学生が1週間ほど の実習を行った。	有限会社 南酒造	R5.7~ R6.2

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
大分県栄養士学会 講演会講師	令和5年11月25日、大分市トキハ会館にて、「大分方言とコミュニケーション」という題目で講演した。内容は、頼み事を引き受ける際の「イーグレーナコッチャナー」、会話の間に頻りに差し込まれる「アンタ」などの大分方言から、大分方言に特徴的なコミュニケーションの方法の一部を紹介した。	有	35名	大分県	松田 美香
TOSニュース番組 「ゆ〜わくワイド&ニュース」 取材協力等	TOS「ゆ〜わくワイド&ニュース」内で特集：「野津原方言集」を電子書籍に“地域の言葉”を守る「高齢者」と「大学生」の世代を超えた交流資料提供、関係者紹介、授業取材、解説を担当した。	有	23名	大分県	松田 美香
大分合同新聞 「教えてぶんぶん」連載	大分方言単語等を7回に分けて解説する記事を執筆（3回）「大分方言IV, V, VI」（2023.04.18-04.23, 2023.07.31-2023.08.06, 2024.02.05-2024.02.11掲載）	無		大分県	松田 美香
TOS「サタデーパレット」 解説	サタデーパレット「やせうまをフカボリ!!」（2024.01.12放送）で、郷土料理「やせうま」の由来について解説した。	無		大分県	松田 美香
鬼の岩屋古墳群と 実相寺古墳群での授業	考古学講義の授業として前期1時限、国指定史跡鬼の岩屋古墳を、別府市教委の担当官とともに、古墳についての学習を行う。後期の考古学特講では1時限実相寺古墳群でおこなった。	有	前期18名 後期11名	別府市	田中 裕介
ドイツ語技能検定試験 試験監督	年2回（6月、12月）、実施される「ドイツ語技能検定試験」（公益財団法人 ドイツ語学文学振興会主催、会場：大分県立芸術文化短期大学）において、試験監督を、県内大学ドイツ語関係者と共同で担当	無		大分県	野村 文宏
大分県風土記の丘内の赤塚古墳 及び周辺の石棺の調査	大分県立歴史博物館より依頼があり、共同調査として赤塚古墳及び周辺石棺の学術発掘調査を8月24日から9月10日までの間に実施した。なお、調査終了後の9月10日に現地説明会を実施した。	有	20名	豊後高田市	玉川 剛司
大原古墳学術発掘調査	豊後高田市の古墳時代の様子を確認するため、大原古墳学術発掘調査を12月26日から3月31日の間で実施した。	有	28名	豊後高田市	玉川 剛司
事例検討会の助言者	大分県中津市児童相談所主催の、心理判定員の事例検討会に助言者として参加した。	無		大分県	石川 須美子
大分大学認定再生医療等委員会	大分大学医学部によって行われている認定再生医療等委員会の委員として会議に出席した。	無		大分県	石川 須美子
おおいた青少年総合相談所 主催「他職種連携会議」の 専門委員	おおいた青少年総合相談所が主催している「他職種連携会議」に専門委員として参加している。	無		大分県	石川 須美子
大分県スクールカウンセラー	大分県のスクールカウンセラーとして、県立高校にて高校性、保護者、教職員の心理的支援を行った。	無		大分県	川崎 隆
大分県緊急時こころの ケアチーム（CRT）：派遣支援 員	学校現場で有事の際に児童生徒の支援を行う大分県緊急時こころのケアチーム（CRT）に登録した。	無		大分県	川崎 隆
一般の方々に向けた司書講習の 開講	地域貢献の一環として広く図書館等社会教育施設の運営や生涯学習、読書活動などに深く関心のあるの方々に向けて、文部科学大臣委嘱司書講習を令和5年8月1日から10月27日まで開講した。受講者数は131名、修了者は108名であった。	無		大分県	○工藤 邦彦 佐藤 晋之
奄美群島日本復帰70周年記念事 業鹿児島県立奄美図書館 令和5年度 「郷土コーナー企画展」監修	鹿児島県立奄美図書館では、市民に向けて奄美群島の歴史や文化の理解促進と郷土の先人を顕彰する趣旨で郷土コーナー企画展を開催した（令和5年12月から令和6年2月まで）。奄美群島日本復帰70周年記念の一環として、「奄美日米文化会館」のあゆみと題したパネル展示、キャプション・年表作成作業を監修した。	無		その他	工藤 邦彦

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
「奄美文化継承プロジェクト」 (鹿児島県大島郡大和村)への 参画	鹿児島県大和村出身の長田須磨(作家、方言研究者)について大和村教育委員会の支援を受け顕彰するプロジェクトに大学関係者の一人として取り組みに関わった。具体的には、大和村中央公民館に所蔵している資・史料の保全と管理、シンポジウム(年1回開催)をはじめとする文化財保護活動を支援した。	無		その他	工藤 邦彦
公開講座 『Green Note Project』 の企画・運営	地域の方を対象に、食と音楽とを掛け合わせたインスタレーションを開催した。また、当日の様子はオープンエデュケーションルームより配信されている。	有	10名	別府市	佐藤 晋之
第8回大分合同新聞広告賞 審査委員長	令和4年9月より令和5年8月までに大分合同新聞に掲載された広告の中から、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞の各賞を決めて広く県民に紹介することにより、県内の広告デザインの質の向上を図るとともに、県内各企業の広告への意識を高めて産業の活性化をめざす取り組みの審査を行った。	無		大分県	根之木 英二
文化財調査	県指定候補物件 大分県立歴史博物館蔵 「富貴寺金堂外陣壁画 弥勒浄土図」 現地調査(令和5年11月1日)	無		豊後高田市	篠崎 悠美子
文化財調査	県指定候補物件 杵築市指定文化財 「真景百図」 現地調査(令和5年11月2日)	無		杵築市	篠崎 悠美子
文化財保存	別府大学研究ブランディング事業実行委員会	無		その他	篠崎 悠美子
文化財保存	九州文化財保存推進連絡会議	無		その他	篠崎 悠美子
朝食ミニレシピ集作成	別府市いきいき健康部健康推進課との連携にて、学生が考えたレシピの一部用いた朝食ミニレシピ集2種類の作成を行った。	有	8名	別府市	中村 弘幸
湯けむり栄養教室	食物栄養学科の授業の一環として、地域高齢者向け栄養教室を計4回実施した。栄養教室は事前に身体計測・血液検査・栄養調査等を調査する日を設け、参加者の健康上の問題点に合わせた内容にて実施した。	有	65名	別府市	○中村 弘幸 平川 史子 長野 力
全国商業高等学校 英語スピーチコンテスト 大分県大会審査委員長	毎年開催される全商英語スピーチコンテストの大分県大会でALTの2名の教員とともに審査、講評を行った。	無		大分県	三重野 佳子
スクランブルベップでの 発酵食品の展示	別府市鉄輪温泉にあるスクランブルベップにて、発酵食品の展示会を開き、地元の方や観光客に説明を発酵食品の特徴を説明した。また、期間中に味噌造りと塩麴作りのワークショップを行った。	有	8名	別府市	塩屋 幸樹
大分県産酒サイコー!部の 活動	大分県産酒の麦焼酎をつかったカクテル「ムギーバック」の開発とPR活動を行った。	有	8名	大分県	塩屋 幸樹
科学研究費助成事業	「農業外企業の事業活動が中山間島しょ部における農業・農村の持続性向上に与える効果」の研究において、農業外企業の農業参入の事例を大分県・広島県の香酸柑橘類の生産を行っている企業を中心に調査を行った。 「条件不利地域における香酸柑橘類のサプライチェーン構築による産地維持戦略」の研究においては、カボス等の労働力減少下での産地の維持について検証している。	無		その他	大坪 史人
湯のまちべっぴりカレント プログラム 第1回講師	湯のまちべっぴりカレントプログラムにける令和5年度の第1回として9月26日(火)に「経営学・会計学の視点から別府・大分の地域創生問題を考える」を実施した。別府や大分の地域創成問題を経営学や会計学の理論から紐解き、各種の問題を提起した。なお、高木ゼミの学生も参加した。	有	15名	別府市	高木 正史
大分経済同友会 「観光・インバウンド委員会」 運営委員としての活動	大分経済同友会「観光・インバウンド委員会」運営委員として大分県の観光・インバウンドに関する諸問題について議論等を行った。	無		大分県	高木 正史

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
湯のまちべっぷりカレントプログラム 第2回講師	湯のまちべっぷりカレントプログラムにける令和5年度の第2回として12月5日(火)に「経営に活かす最新のITトレンド～生成AI、IoT、RPA～」を実施した。	無		別府市	是永 逸郎
別府市制100周年記念事業 プレ事業『シン・別府学講座』 講師	令和5年11月19日(日)市役所1階レセプションホールにて『どうした、そしてどうなる別府!!～戦後の発展～』と題して講座を実施。100名程度の市民が参加。	無		別府市	中山 昭則
湯のまちべっぷりカレントプログラム 第3回講師	湯のまちべっぷりカレントプログラムにける令和5年度の第3回として1月23日(火)に「別府市100年、これからも地域とともに」を実施した。	無		別府市	中山 昭則
別府市誌編纂と執筆	別府市市制100年を記念して新しい市誌を作成することになり、その編纂委員と7項目について執筆した。	無		別府市	中山 昭則
佐賀県嬉野市史執筆委員	佐賀県嬉野市教育委員会からの依頼により嬉野市史「温泉」の項目を執筆	無		佐賀県嬉野市教育委員会	中山 昭則
中津市と別府市を巡る サステナブルツアー企画・実施	高齢化が課題である山国地区(中津市)において、後継者不足による未収穫作物を活用する目的で、都心より興味関心のある人材をモニターとして募集。放置される予定の未収穫作物の収穫体験と収穫農産物を地元の民泊受入家庭の協力にて、加工体験等を通じて、「もったいない」を活かす体験を実施した(9月30日から10月2日まで)。構成メンバーは中津耶馬溪観光協会、別府市観光協会、大分みらい信用金庫、日本航空大分支店、信金中央金庫、別府大学の有志による。	無		中津市	小野 貴史

Ⅲ 別府大学短期大学部における 地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
「あそんで まなんで サバイバース文化祭」 (主催:がんサポートグループ CunaJuego)	このイベントは「がんサバイバー」によるがん知識の普及啓発や情報交換を目的とし、医療関係者による講演、医療体験などを実施し、450名以上が来場した。本科は、学生4名が「栄養士の卵が作るサバイバーのおいしいごはん」のコーナーで参加し、開発した4品の試食会を実施した。学生は試食品の政策のほか4品のメニューのポイントや「がんの予防や進行を抑えるための食習慣」を説明した。	R6.3.2	有	4名	その他	○浜野 香奈 ○岡本 昭 ○藤岡 竜太	食物栄養科
鉄輪地獄蒸し工房主催 地獄蒸し料理コンテスト 参加・受賞	鉄輪地獄蒸し工房が主催する「地獄蒸し料理コンテスト」において、食物栄養科学生が考案したレシピがスイーツの部門と大分県産品を使った部門2部門において金賞を受賞した。	R5.6.26	有	20名	その他	○海陸 留美 ○浜野 香奈 ○東保 美香 ○衛藤 大青	食物栄養科
コープおおいとのキッチン カープロジェクトの参加	地域包括連携協定に基づくコープおおいからの依頼を受け、キッチンカーで販売する地場産物を活用したおにぎりのメニュー開発を行い、食物栄養科学生の考案レシピおにぎりコンテストを開催した。コンテストで受賞したおにぎりが商品化され、OAB感謝祭においてキッチンカーで販売した。	R5.9.7 R5.9.30～ 10.1	有	20名	その他	○海陸 留美 ○伊藤 京子 ○衛藤 大青 ○浜野 香奈 ○東保 美香	食物栄養科
NPO法人 学びの杜講師	様々な事情で学び楽しさを失った中学生を支援する無料の塾で、年間10回以上、ボランティアで指導している。主に、中学3年生を対象に社会科を教えている。	R4～	無		その他	野尻 明敬	認定NPO法人 地域の宝育成 支援センター
大分県 なぎなた連盟 副会長	大分県なぎなた連盟副会長として、大分県高等学校なぎなた大会、大分県なぎなた選手権、大分県武道祭の企画・運営に関わり、休日に年間10日程度、大分県武道スポーツセンターなどで、活動している。	R4～	有	のべ 30名	その他	野尻 明敬	大分県 なぎなた連盟
令和5年度 大学生の食育推進事業 ～味力あふれる大学生生活応援 プロジェクト～	大分県内の大学生（東部保健所管内の大学・短期大学に通う学生対象）の食生活改善を図るため、食育活動を行うF.E.S.（学生食育推進サポーター）の養成と学生による食育推進活動の支援を行った。実施内容は、日本茶セミナー、酪農体験、各種料理コンテスト、別府大学学園祭などの行事に出席し、また動画視聴によるレポートを作成して単位を修得し、令和4年度はF.E.Sとして8名が認定を受けた。	R5.6 ～R6.2	有	10名	大分県	海陸 留美 ○東保 美香	食物栄養科
令和5年度 附属幼稚園食育実践 プログラム 「もぐハビこどもキッチン」	食物栄養科2年生が附属幼稚園の園児を対象に食育実践プログラム「もぐハビこどもキッチン」を実施した。応用栄養学実習、調理実習Ⅱ、子どもの食と栄養の授業を通して、学生らが作成した食育教材を用いて調理実習や食育指導を行い、3歳児は「おにぎりづくり」「食事のマナー」、4歳児は「お箸の持ち方」「さつまいもスイーツづくり」、5歳児は「みそづくり」を実施した。	R5.6.2～ 12.11	有	57名	その他	○海陸 留美 ○伊藤 京子 ○東保 美香	食物栄養科
教育マスター研修	「教育マスター研修」は、小学校教諭二種免許状を取得済みの本学学生が、教育の一環として別府市内小学校の優れたベテラン教員(教育マスター)の下でATやIT等として研修するものである。学生にとっては実践を通して教員としての指導力・資質の向上につながるものである。一方、小学校現場では一部ではあるが教員の確保に対する財政負担や教育効果の面で利点があり、実現することにより継続・発展も期待できる取組である。	R5.10.3～ 12.15 毎週 火/木/金 30日間	有	8名	別府市	○高橋 俊二 ○宮 知恭	教育マスター研修 プロジェクト
別府大学短期大学部 幼児・児童教育研究センター 公開講座	令和5年7月29日には、「ICT機器を活用した授業」をテーマで3名の小学校教員が実践発表&パネルディスカッションを、「子どもの心を育む絵本の世界」というテーマで吉井康文氏(元子ども社長)による講演会を実施した。また、8月5日には、「未来を開く小学校外国語教育を創る」というテーマで実践発表&直山木綿子文部科学省初等中等教育視学官による「小学校における外国語教育の今、そしてこれから」というテーマで講演会を実施した。	R5.7.29 8.5	有	50名	大分県	○古川 元視 ○伊勢 博子 ○石川 照代 ○小河 正二	幼児・児童教育研究 センター
別府大学短期大学部 幼児・児童教育研究センター 子育て相談	関連園、小学校、近隣の小学校、園の保護者を対象とした子育て相談を実施している。希望者は、幼児・児童教育研究センターにおいて、本学の公認心理士などが相談にあたっている。	随時	有	各回 2名 程度	別府市	齋藤 範子 大関 美鈴 松崎 優	幼児・児童教育研究 センター
旅するコンサート ～別府～	大分銀行内社会貢献グループ様からの依頼により、吹奏楽団の学生と共に別府ビーコンプラザフィルハーモニアホールで行われた旅するコンサートに出演し30分程度のプログラムの演奏を行った。当日は、高校生の団体の出演もありたくさん市の別府市民の方が集っていた。	R5.8	有	60名	その他	安部 えつ子	吹奏楽団

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体等	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
旅するコンサート ～中津～	大分銀行内社会貢献グループ様からの依頼により、吹奏楽団の学生と共に中津市民会館で行われた旅するコンサートに出演しクリスマスの楽曲など30分程度のプログラムの演奏を行った。当日は、中学生・高校生の団体の出演もありたくさんの市中津市民の方が集っていた。	R5.12	有	60名	その他	安部 えつ子	吹奏楽団
別府大学短期大学部 幼児・児童教育研究センター 公開講座の開催	午前の部は「ICTを活用した授業実践&パネルディスカッション」として「英語」「道徳」「国語」の先生方をパネリストとして迎え、「タブレット使用の際のルール作り、ルール違反への対応」「思考ツール」等を話題にした。また午後の部は絵本・児童書専門店「緑のゆび」の店主、吉井康文氏をお迎えし、「子どもの心を育む絵本の世界」と題して講演をいただいた。	R5.7.29	有	10名	大分県	○古川 元視 伊勢 博子 石川 照代 小河 正二 渡邊 はるか	幼児・児童教育センター

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
伊藤 京子	大分市学校給食運営委員会委員	大分市教育委員会	R5.4 ~ 現在
伊藤 京子	「つくってみようおおいたの給食！学校給食レシピコンクール」 審査委員	(公財)大分県学校給食会	R5.9 ~ R5.10
伊藤 京子	公益財団法人 大分県学校給食会評議員	(公財)大分県学校給食会	R5.6 ~ 現在
海陸 留美	大分県食育推進会議委員	大分県	R1.8.1 ~ 現在
野尻 明敬	令和5年度県立高校全国募集周知等委託業務に係る 公募型企画提案競技審査会の審査委員	大分県教育委員会	R4 ~ 現在
野尻 明敬	令和5年度大分県立安心院高等学校 学校運営協議会会長	大分県教育委員会	R5
落合 弘	大分県立宇佐高等学校校評議員	大分県教育委員会	R2.4 ~ 現在
藤田 光子	保育士試験実技採点委員	全国保育士養成協議会	R5.4 ~ R6.3
安部 えつ子	保育士試験実技採点委員	全国保育士養成協議会	R5.4 ~ R6.3
古川 元視	大分県立学校いじめ対策委員会委員	大分県教育委員会	R3.8 ~ 現在
古川 元視	春木川学校評議員 委員長	別府市教育委員会	R4.4 ~ R5.3
古川 元視	別府市子どもの読書活動推進協議会 委員長	別府市教育委員会	R5.3 ~ R7.3
米持 広美	大分市社会福祉審議会(児童福祉専門分科会)委員	大分市	R3.6 ~ 現在
田中 美貴	別府市立緑丘小学校学校運営評議会委員	別府市立緑丘小学校	R5.4 ~ 現在
田中 美貴	大分県幼児教育推進協議会委員	大分県幼児教育センター	R5.5 ~ 現在

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
伊藤 京子	令和5年度新規採用 栄養教諭研修・栄養教諭フォローアップ 研修・中堅教諭等資質向上研修 (学校栄養職員) 講師	「食に関する指導の進め方」	大分県教育庁体育保健課	R4.8.29
伊藤 京子	第6回大分県保育士等キャリアアップ 研修講師	「食育計画の作成と活用」	大分県	R5.10.10
伊藤 京子	令和5年度 「管理栄養士国家試験受験のための 支援講座」講師	「給食経営管理論」	別府大学短期大学部	R5.11.11
伊藤 京子	令和5年度 大分県学校栄養士会研究発表会指導助言	「食育推進体制の構築における 栄養教諭の役割」等	大分県 大分県学校栄養士会	R5.12.7
伊藤 京子	第50回 大分県保育事業研究大会分科会助言	「家庭や地域との連携による食育の推進」	大分県保育連合会	R6.1.25
岡本 昭	別府医療センター附属大分中央看護学校 学園祭講演会	がんになっても煌めいて生活している人々 を支える	別府医療センター附属大 分中央看護学校	R6.10.14
海陸 留美	別府大学附属幼稚園 食育講座もぐハピこどもキッチン	5歳児みそづくり	別府大学附属幼稚園	R5.6.13
海陸 留美	令和5年度 「管理栄養士国家試験受験のための 支援講座」講師	臨床栄養学 「栄養アセスメント、栄養補給法」	別府大学短期大学部	R5.9.9
海陸 留美	令和5年度 「管理栄養士国家試験受験のための 支援講座」講師	臨床栄養学 「肥満症と代謝性疾患」	別府大学短期大学部	R5.10.7
海陸 留美	令和5年度 大分県保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応分野 「保育所におけるアレルギー対応 ガイドライン」	大分県	R5.10.11
海陸 留美	令和5年度大分市保育所等職員研修	食育・アレルギー対応分野 「アレルギー疾患の理解」 「保育所におけるアレルギー対応 ガイドライン」	大分市	R5.10.12
海陸 留美	令和5年度別府大学公開講座 「温泉学概論」第9回授業	別府温泉の調理への活用法を探る	別府大学	R5.12.2
海陸 留美	令和5年度 おおいた保育力レベルアップ研修	乳幼児の栄養と食事（食育）	大分県	R6.2.14
野尻 明敬	令和5年度大分県教員育成ガイダンス	「教員になろう」	大分県教育委員会	R5.9~10
野尻 明敬	令和5年度宮崎県立延岡星雲高等学校 「総合学習発表会」指導・講評	「探究学習の進め方」	宮崎県立延岡星雲 高等学校	R5.12.20
野尻 明敬	令和5年度大分県立安心院高等学校 「地球未来科発表会」指導・講評	「探究学習の進め方」	大分県立安心院 高等学校	R6.1.19
東保 美香	令和5年度 大分県保育士等キャリアアップ研修	栄養に関する基礎知識、 アレルギー疾患の理解	大分県教育委員会	R5.10.10~ R5.10.11
東保 美香	令和5年度 「管理栄養士国家試験受験のための 支援講座」講師	臨床栄養学 「消化器疾患」「腎・尿路疾患」	別府大学短期大学部 食物栄養科	R5.12.9~ R5.1.20
東保 美香	令和4年度 大分市保育所等職員研修	食育・アレルギー対応 「アレルギー疾患の理解」	大分市	R5 (e-ラーニング)
落合 弘	令和5年度「学年経営研修」	「ミドル・アップ・ダウンマネジメントと 学年経営のあり方」	大分県教育委員会	R5.9.22

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
落合 弘	令和5年度宇佐市PTA連合会進路研修	高校選択へのアドバイス ～元高校教師の視点から～	宇佐市PTA連合会	R5.9.22～ 9.30
三宮 知恭	九州算数・数学教育研究大会 (熊本大会) 分科会発表の指導助言	九州算数・数学教育研究大会(熊本大会) 分科会(第4分科会図形領域)発表の指導 助言	九州算数・数学教育研究 会	R5.7.27
三宮 知恭	「大分県教育研究会中学校数学部会」の 夏季研修会 九州大会県代表者研究発表の 指導講評及び講演	演題「こんな数学の授業、やってみませ んか」 ～これまでの授業実践や算数科教育から ICT機器の活用とアナログの 数学的活動の融合～	大分県教育研究会(大分 県教育委員会内の外部団 体) 中学校教育研究会(数学 部会)	R5.8.21
三宮 知恭	令和5年度大分県教育委員会 免許法認定講習 小学校教員免許一種(算数)講師	令和5年度大分県教育委員会 免許法認定講習 算数(小)2日間 8コマ授業	大分県教育委員会	R5.9.16～ 9.17
三宮 知恭	「佐伯市指定学力向上研究推進指定校の 佐伯市立佐伯東小学校」 研究発表会(3年次)講演 ※事前の公開授業検討会 (校内研究会から2回参加しています)	演題「自ら学び、思考力・判断力・表現力 等を育成する算数科授業のあり方」 (学校研究テーマより)	佐伯市教育委員会 佐伯市立佐伯東小学校	R5.10.27
古川 元視	特別講演会	学校図書館の推進	子どもと学校図書館の会	R5.1.29
古川 元視	明星小学校図書館教育学習会	タブレットと本や資料を活用依した 教科の授業例	明星小学校	R5.8.21
古川 元視	学校図書館支援員研修会	学校図書館支援員による授業と 学校図書館との連携	大分市教育委員会	R5.8.23
安部 えつ子	指導者研究会	社会で輝く若者たち	大分県吹奏楽連盟	R5.4
松崎 優	放課後児童指支援員認定資格研修	「障害のある子どもの理解」 「特に配慮を必要とする子どもの理解」	鹿児島県児童クラブ 連絡協議会	R5.9～R6.1
松崎 優	保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援	鹿児島県保育連合会	R5.10
石川 千穂子	令和5年度幼稚園教育課程大分県協議会	「幼児教育と小学校教育のかけ橋特別委員 会」における議論等を踏まえ、幼児教育と 小学校教育の円滑な接続の推進について」	大分県教育委員会教育庁 幼児教育センター	R5.10.17
石川 千穂子	令和5年度 幼保連携型認定こども園 新規保育教諭研修における園外研修	第5回「保育研究」	大分県教育委員会	R5.7.13
石川千穂子	令和5年度 幼保連携型認定こども園 中堅保育教諭等資質向上研修にかかる 園外研修	第5回「保育研究」	大分県教育委員会	R5.11.15
田中 美貴	第78回 福岡県美術展覧会北九州巡回展 彫刻部門合評会	「彫刻部門の審査と入賞・入選作品につ いて」	公益社団法人 福岡県美術協会	R5.11.26
野口 直子	令和5年度大分キャリアアップ研修	保健衛生対策・保育の場において血液を 介して感染する病気を防止するための ガイドライン	大分県教育委員会	R5.6.6・ R5.6.8
野口 直子	令和5年度 放課後児童支援員資格認定研修	子どもの生活面における対応	大分県教育委員会	第1回 R5.11.29 第2回 R6.2.6日
野口 直子	令和5年度 臼杵市ファミリーサポートセンター 提供会員養成講座	小児看護の基礎知識	臼杵市ファミリー ・サポート・センター	R6.1.29

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
野口 直子	令和5年度おおいた保育力レベルアップ研修	子どもに多い症例病気や事故とその対応	大分県教育委員会	R6.2.14
大元 千種	職員研修	環境構成等についての指導助言	学校法人鍋島学園 鍋島幼稚園おひさまハウス	R.5.4.27～ R6.3.15
大元 千種	保育研修会①	豊かな心を育む絵本と子どもの発達	福岡市こども未来局 子育て支援部指導監督課	R5.8.22
大元 千種	令和5年度 大分県免許法認定講習	幼児理解の理論と方法	大分県教育委員会	R5.9.16 R5.9.17 R5.9.24
大元 千種	令和5年度 幼保連携型認定こども園 新規採用保育教諭研修園外研修 「幼児期における造形活動」	幼児期における絵本の効果と 読み聞かせの基本	大分県教育庁 幼児教育センター	R5.9.27
大元 千種	令和5年度 子育て支援員養成講座（基本研修）	・保育の原理 ・対人援助の価値と倫理	豊後高田市子育て支援課	R.5.10.13
大元 千種	令和5年度 おおいた保育力レベルアップ研修	絵本でつなぐ心のひろば	別府大学短期大学部 (大分県教育委員会委託)	R6.2.3
大元 千種	職員研修	保育実践検討	社会福祉法人光栄会 西海保育園	R.6.3.8

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等 の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科	○岡本 昭 伊藤 京子 藤岡 竜太	受託研究	佐伯市ブランド推進協議会と「佐伯市で生産される塩麴、醤油麹、味噌、甘酒等発酵食品を活用した商品化にかかる研究及び流通拡大のための大学との連携」に関する受託研究を締結し、甘酒を用いた新商品の開発、成分分析、機能性などの研究開発を行った。学生は佐伯市でワークショップや試食会を開催、参画した。この件はNHK等マスコミで取り上げられた。	佐伯市ブランド推進協議会	R5.6 ~R6.3
食物栄養科	○岡本 昭 衛藤 大青	受託研究	なかつ6次産業創生推進協議会と研究等委託契約を締結し、中津市内の2業者と地域で生産された製品を使って新商品を開発した。学生は現地学習会や事業報告会に参画、発表した。	なかつ6次産業創生推進協議会	R5.8 ~R6.3
食物栄養科	○岡本 昭 藤岡 竜太	受託研究	日出町の大神活性化推進協議会と「日出町大神地区の自然薯の有効利用」に関する委託研究を締結し、長期保存できる冷凍条件を検討した。学生は栽培、収穫作業体験を行った、この件は新聞等マスコミで取り上げられた。	大神活性化推進協議会（日出町）	R5.5 ~R6.3
食物栄養科	岡本 昭	技術相談	①宇佐市の企業と大豆を原料とした新規食品について協議した。 ②大分市内の企業から冷凍品の開発と冷凍を利用した流通に関して協議、指導した。	大分県内の食品製造・販売業者	通年
食物栄養科	伊藤 京子 東保 美香	共同研究	第50回大分県保育事業研究大会の第4分科会「家庭や地域との連携による食育の推進」において、発表者となった中津市の普照こども園に対して研究指導を行い、「子どもを中心に据えた食に関わる行事のあり方について」について共同研究を行った。	大分県保育連合会	R5.6 ~R6.1.25
食物栄養科	藤岡 竜太	共同研究	共同研究テーマ：遺伝性神経疾患の分子基盤の解明 遺伝性神経疾患である常染色体優性遺伝形式をとる先天性白内障を伴った痙性対麻痺家系の責任遺伝子同定に関わる研究を実施した。研究経費は50万円を上限に補助していただいた。	九州大学生体防御医学研究所	R5.4.1~ R6.3.31

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
第3回 短期大学部 winterフェスティバル	令和5年12月別府ビーコンプラザにて地域連携として別府市内の保育園児を招待し研究会の発表や造形遊び・展示・パネルシアターなどの公演を行った。学生約500名園児約180名が参加し日ごろの成果を発揮することができた。	有	500名	別府市	初等教育科 食物栄養科 全教員
水産加工品の改善に資する指導	佐伯豊南高校の依頼で同校総合学科の開発した「くじゃく」の改良について助言した。	無		佐伯市	岡本 昭
水産物の鮮度と流通について講義	宇佐高校の依頼で、水産物の鮮度保持についてそのメカニズムから、流通・消費における応用まで解説した。	無		佐伯市	岡本 昭
管理栄養士国家試験受験のための支援講座	管理栄養士を目指す卒業生および大分県内栄養士を対象に、国家試験受験のための支援講座を（毎月土曜日1日講座）開催した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、感染拡大時期には、オンライン授業を活用した内容に変更して実施した。	無		大分県	○東保 美香 海陸 留美 岡本 昭 伊藤 京子 浜野 香奈 藤岡 竜太 衛藤 大青
卒後教育: おいた栄養 コミュニティ・カレッジ	本科の卒後教育の場として本講座を開催し、卒業生および大分県内で働く栄養士・管理栄養士が、養成施設卒業後も栄養学を中心とした関連領域に関する最新情報や保健医療、栄養教育に関することを定期的に学習することにより、知識及び技術の向上（スキルアップ）に努め社会貢献することを目的に実施した。	無		大分県	○海陸 留美 東保 美香
湯のまちべっぴりカレント プログラム 第4回講師	湯のまちべっぴりカレントプログラムにける令和5年度の第4回として2月13日（火）に「地域活性化を目指した別府温泉の食への利用」を実施した。	無		別府市	海陸 留美
管理栄養士国家試験受験のための支援講座	管理栄養士を目指す卒業生および大分県内栄養士を対象に、国家試験受験のための支援講座（毎月土曜日1日講座）を開催した。オンライン授業を希望した受講生に対応するため、ハイブリッド型の講義を実施し、学内講師による講座を10回、学外講師による講座を2回開催した。	無	18名	大分県	海陸 留美 岡本 昭 東保 美香 衛藤 大青 藤岡 竜太 浜野 香奈 伊藤 京子
令和5年度大分女性活躍推進事業 「OITA GIRLS A PROJECT」	令和6年2月に大分県庁で開催された令和5年度大分女性活躍推進事業「OITA GIRLS A PROJECT」の最終発表会にコメント者、発表の審査員として参加した。	無		大分県	藤岡 竜太
ハンドベル研究会 宗方幼稚園お楽しみ会演奏	初等教育科ハンドベル研究会により大分市立宗方幼稚園のお楽しみ会に訪問演奏と楽器体験を行った。園児・保護者・地域の方を含め約50名が参加の園の行事を体験するとともに園児との関わりをもつことができ、実践的な学びとなった。	有	11名	大分市	藤田 光子
ハンドベル研究会 友愛保育園ひなまつり会演奏	初等教育科ハンドベル研究会により別府市内の友愛保育園で「ひなまつり会」に訪問演奏と楽器体験を行った。園の行事を体験するとともに企画や運営も任せられ、園児との継続的な関わりをもつことができ、実践的な学びとなった。	有	8名	別府市	藤田 光子
国語研究会	卒業生などの教員を対象に月1回2時間程度、国語の授業についての研修会を実施している。	無		大分市	古川 元視
My first のうがくどう こども広場	大分市平和市民公園能楽堂の依頼にて、令和5年4月19日に開催された「My firstのうがくどう こども広場」で、初等教育科4つの研究会が公演およびワークショップを行った。能楽堂舞台では、お話研究会とハンドメイド研究会が「子ども劇 森の音楽家」を演じ、造形研究会、子育て支援研究会は「親子で楽しいお面づくり」のワークショップを開催した。	有	23名	大分市	伊藤 昭博 田中 美貴 藤田 光子 米持 広美 渡邊 はるか 助安 明美
おんせん演劇祭 立見席公演	令和5年12月2日に劇団「立見席」の依頼にて、公演劇祭×「立見席」inビーコンプラザ3において、初等教育科9つの研究会が協力し「わくわくエンターテイメント みんないっしょにこども広場」を開催した。ハンドベル演奏、パネルシアター、子ども劇、歌やダンス、造形活動等、それぞれの研究会の持ち味を活かした公演で、子ども達と一緒にこども広場をつくり上げた。	有	80名	別府市	藤田 光子 田中 美貴 米持 広美 渡邊 はるか 助安 明美 石川 千穂子 渡邊 晴香

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
別府青年会議所 学習会&交流会	令和5年6月27日 別府大学第1体育館で、別府青年会議所の学習会及び交流会に初等教育科研究会ALLとして参加した。別府青年会議所のボランティア活動を学ぶとともに、長縄大会を行い交流を図った。	有	16名	別府市	原本賢一 米持広美
クリスマスファンタジア 子どもと一緒にクリスマスソング を歌う会 別府青年会議所	令和5年12月23日(土)別府市北浜で行われた別府市クリスマスファンタジアの野外ステージで小学生約100名と一緒にクリスマスソングを歌い、踊りを披露したこの会は別府青年会議所主催であったが、初等教育科の学生が中心になり、合唱や振付を考え小学生とともに発表し、交流を図った。ボランティア参加ではあるが、別府市の大きなイベントへの参加とあり、練習会を含め、夜間の小学生参加事業開催についての配慮や他団体との協働等を学びが大きかった。	有	18名	別府市	原本 賢一 米持 広美
別府あおやま公民館 「あおやま広場」	大分県社会福祉協議会の依頼により、令和5年7月30日、12月20日に行われた「あおやま広場」に初等教育科の研究会ALLの学生とともに運営ボランティアを行った。12月には、ハンドメイド研究会が中心になり、クリスマス飾り制作のコーナーを担当した。	有	7名	別府市	米持 広美
日出町教育委員会 「夏休み川崎っ子公民館クラブ」	日出町教育委員会社会教育課社会福祉協議会より依頼があり、日出町川崎中央公民館で開催される「夏休み川崎っ子公民館クラブ」の教室にて、ハンドメイド研究会がフェルト製作で子どもたちに小物づくりを行い、交流を図った。また、活動前には、子どもたちの学習アドバイスも行った。	有	2名	日出町	米持 広美
玖珠町「こどものひろば」 ステージ発表、公演	玖珠町の0歳～3、4歳時の子どもを持ち家族向けイベント玖珠祇園大祭が、玖珠町玖珠帆足で開催。その中の「子どもの広場」にて保育研究会がパネルシアター発表、ハンドベル研究会がハンドベル演奏をステージにて2回にわたって公演を行った。	有	29名	玖珠町	石川 千穂子
別府大学附属幼稚園公演会	生活発表会を前に、ステージでの発表(パネルシアター)を参観し、自分たちも発表会に繋がるようにという依頼のもと附属幼稚園で、パネルシアターや手遊び、一緒に踊るダンス等公演会を実施した。	有	17名	別府市	石川 千穂子
短期ボランティア	特別支援教育研究会が企画。別府市にある放課後デイサービスの「エイトあっぷ」3事業所に学生が2～3人に分かれて参加。障がいのある子どもたちとの触れ合いを行った。	有	7名	別府市	大関 美鈴
ベップアートマンス2024 子ども造形ワークショップ 不老泉	令和5年10月28日(土)別府市共同温泉「不老泉」の中庭にて子ども造形ワークショップを同日に2回開催した。別府・町じゅう文化祭「ベップアートマンス」のプログラムの一つとして実施し、学生が子どもたちと大きな白いシートにハケやローラーなどを使って、絵の具の塗りたくり遊びを楽しんだ。不老泉に入浴に来られた方、通りすぐりのご近所の方、観光客の方々にも観覧いただくことができ、地域へのアプローチも実現した。作品はベップアートマンスの期間中、同年11月12日(日)まで不老泉中庭に展示された。	有	18名	別府市	田中 美貴
別府市福祉まつり 子ども造形ワークショップ 別府公園	別府市社会福祉協議会様よりご依頼いただき、令和5年11月12日(日)に別府公園で行われた別府市福祉まつりにて子ども造形ワークショップを行った。テントブースにて、紙皿おめん、カラフル画用紙かばん、かざぐるまの3種の手作りおもちゃの材料を準備し、参加者の子どもたちとその保護者の方々と一緒に作る援助を行なった。1日で3回実施し、計106名の子どもたちの参加があった。学生は、乳児から小学校低学年まで、幅広い年齢層の援助を経験することができた。	有	13名	別府市	田中 美貴
子どもヘルスプロモーション 研究会	別府市消防本部で上級救急救命講習と応急手当普及員の資格を習得し、保育園での未就学児の救命講習の研修を学生と共に行った。	有	8名	別府市	野口 直子
日出町中央公民館主催 「土曜日川崎っ子公民館クラブ」 への研究会学生ボランティア参加 【外国文化研究会】	日出町教育委員会社会教育課社会福祉協議会より依頼があり、日出町川崎中央公民館で開催される「土曜日川崎っ子公民館クラブ」の教室にて、外国文化研究会が子どもたちに英語の絵本の読み聞かせや、英語を使ったバルーン制作を指導し、子どもたちと交流を深めた。また、活動前には、子どもたちの学習(宿題や自主学習など)の丸付けや、理解できにくい箇所のアドバイスを行った。子どもたちのみならず、主催者からも好評をいただき、学生も就職前に大きな達成感や自信を得ることができた。	有	4名	日出町	秦 潤一郎
乳児院栄光園での パネルシアター披露	乳児院栄光園にて、初等教育科の保育研究会「ピコロ」に所属する1年生5名が入所児の前でパネルシアターや手遊び歌を披露した。	有	5名	別府市	渡邊 晴香

